

東海再処理施設の廃止措置計画変更認可申請対応等について

令和5年5月11日  
再処理廃止措置技術開発センター

○令和5年5月11日 面談の論点

- 工程洗浄の進捗状況について
- 東海再処理施設の性能維持施設の見直しについて（資料1）
- 火災防護に係るウォークダウン結果の評価について（資料2）
- クリプトン回収技術開発施設 空気圧縮機の制御系の改造について（資料3）
- 線量計の変更に係る運用の詳細について（資料4）
- その他

以上

# 性能維持施設の見直しについて

令和5年5月11日

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所  
再処理廃止措置技術開発センター



## 性能維持施設の選定方針について(1/3)

### 【経緯等】

- ・廃止措置計画認可時点においては、その後一部のプロセス機器の運転操作を伴う工程洗浄やガラス固化処理を進める必要があったため、当面は再処理運転時と同様に施設の性能維持を継続することとし、再処理運転時の施設定期自主検査対象施設を性能維持施設としていた。
- ・そのため、現在の性能維持施設は施設定期自主検査・施設定期検査項目の考え方と同じく、頻繁な保全を要しない静的な機能のみを持つ機器・システムについては直接的な検査項目を持たないことから性能維持施設として明示してこなかった。
- ・令和5年度中には工程洗浄が終了し、その後本格的な廃止措置(系統除染, 解体)に移行することから、今回、段階に応じて必要な安全機能、性能維持施設選定の方針、考え方を整理する。
- ・その際、静的な機器・システムも含めた具体的な選定方法を検討し、性能維持施設の明確化を図っていく。

### 【選定の方針】

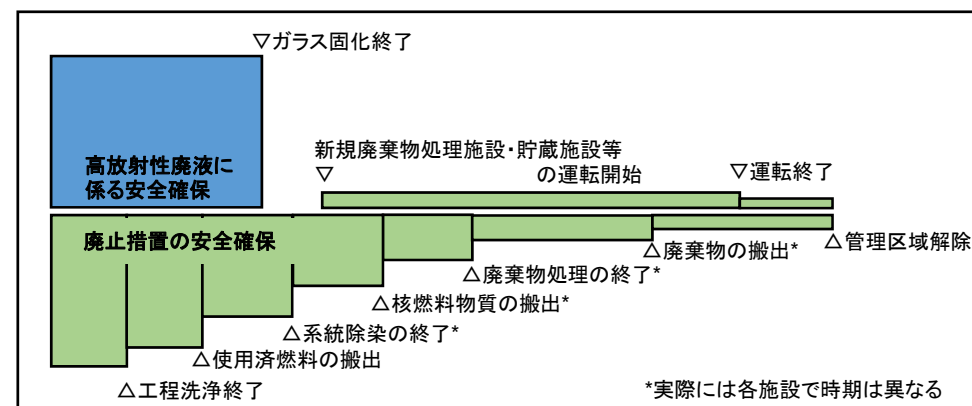
- 廃止措置段階にある再処理施設において最優先で対策を講じた高放射性廃液に係る重要な安全機能は、高放射性廃液に係るリスクがなくなるまで確実に維持することが重要である。  
また、廃止措置を安全に進めるうえで公衆及び放射線業務従事者の放射線被ばくを抑制又は低減する機能を有している施設の性能の維持も必要である。  
以上の観点から「高放射性廃液に係る安全確保」と「廃止措置の安全確保」に関する施設を性能維持施設として選定する。
  - ①高放射性廃液に係る安全確保  
高放射性廃液の貯蔵・ガラス固化処理を継続しており、重要な安全機能として崩壊熱除去機能、閉じ込め機能及びそれらの関連機能を選定する。
  - ②廃止措置の安全確保  
工程洗浄後においても、使用済燃料・核燃料物質の貯蔵、放射性廃棄物の処理・貯蔵を継続している。また、今後処理運転に使用しない設備においても汚染等に起因した放射性物質を内包している。このような廃止措置段階の各施設の状況を考慮し、各施設内で保有する放射性物質に起因する公衆及び放射線業務従事者の放射線被ばくを抑制し又は低減するための機能を選定する。

## 性能維持施設の選定方針について(2/3)

○再処理施設の廃止措置では進捗に従い、施設のリスクの状況は段階的に変化していく。  
すなわち、工程洗浄の終了により溶液の取り扱いに係る臨界防止機能が不要となる、使用済燃料の搬出により燃料貯蔵バスケットによる臨界防止機能や崩壊熱除去機能が不要になる、系統除染の終了により機器の閉じ込めの機能が不要になる等、必要な安全機能は廃止措置の進捗に伴い基本的に減少していく。核燃料物質の搬出や除染による放射性物質の保有量の減少等を考慮し、各マイルストーンで機能の見直しを行う。

### ＜今後の主なマイルストーン＞

- ①高放射性廃液に係る安全確保
  - ・ガラス固化処理の終了(高放射性廃液の安定化)
- ②廃止措置の安全確保
  - ・工程洗浄の終了(回収可能核燃料物質の回収)
  - ・使用済燃料の搬出
  - ・系統除染の終了(放射性物質の集約)
  - ・核燃料物質の搬出
  - ・廃棄物処理の終了
  - ・廃棄物の搬出
  - ・管理区域解除



廃止措置段階の安全機能の変化(イメージ)

# 性能維持施設の選定方針について(3/3)

○性能維持施設の解除については、想定される施設の状況変化に基づき以下のような判断基準の類型化・整理が可能と考えている。

## ①「リスク源の除去」の確認による解除

- ひとかたまりのユニットとして扱える密封された放射性物質(廃棄物収納容器、燃料集合体など)を当該区画より搬出した場合:  
→ 密封線源を取り扱うために必要な安全機能が性能維持施設であった場合、その解除が可能。
- 放射性物質以外のリスク源となる設備(可燃物などを内包した設備など)を当該区画より撤去した場合:  
→ リスク源を取り扱うために必要な安全機能が性能維持施設であった場合、その解除が可能。

## ②「リスク源の低減」の確認による解除

- 存在する非密封の放射性物質が、除染等により低減した場合:  
→ 放射性物質を取り扱うために必要な安全機能が性能維持施設であった場合、低減されたリスクに応じて性能維持施設に求められる性能のグレードダウンや、性能維持施設の解除が可能。

必要な安全機能と「リスクの低減」の程度を判断するための定量化パラメータの関係の例

- ・臨界 = 核燃料物質の量あるいは濃度
- ・遮蔽 = 線源強度
- ・閉じ込め = 放射エネルギーと形態(気体・液体・固体)
- ・崩壊熱除去 = 発熱密度
- ...



### 【放射性物質を保持する槽類等の「閉じ込め」機能の解除条件の定量化例】

#### 【レベルの低い放射性物質に対して講じられた閉じ込め機能の解除】

- ・機器内に保持している洗浄液の放射性物質濃度が保安規定に定める海洋への放出基準の最大放出濃度を下回る場合
- ・機器内面の表面密度が線量告示に定められた表面密度限度( $\alpha$ : 4 Bq/cm<sup>2</sup>,  $\beta$   $\gamma$ : 40 Bq/cm<sup>2</sup>)を下回る場合
- ・機器で保持する放射性物質の移行評価により、空气中放射性物質濃度が線量告示に定められた濃度限度を下回る場合
- ⋮

#### 【レベルの高い放射性物質に対して講じられた閉じ込め機能のグレードダウン】

- ・機器で保持する放射性物質の漏えい時の被ばく評価により、一般公衆の被ばくが過度の放射線被ばくを及ぼすおそれのある線量(5 mSv)、線量限度(1 mSv/年)、線量目標値(50  $\mu$  Sv/年)を下回る場合
- 「機器+セル+建家」の閉じ込めから「セル+建家」の閉じ込めにグレードダウン

## ③「性能維持施設の機能の代替」による解除

- リスク源に対して必要な安全機能が性能維持施設として位置付けられているとき、その安全機能を代替する施設を設けることによって元の性能維持施設の解除が可能。  
→ 例えば、閉じ込めを担保している性能維持施設自体を解体する際に、その施設の周りに仮設のグリーンハウスなどで閉じ込めを代替することで従来の性能維持施設を解除する。  
再処理運転時に設置された既設設備に替わり、廃止措置の状況に応じてより簡易な設備でその機能を代替する場合も当てはまる。

# 工程洗浄終了段階における必要な安全機能の設定(1/3)

工程洗浄後の各施設の状況を踏まえ、高放射性廃液に係る安全確保、廃止措置の安全確保に必要な安全機能を設定する。

## ①高放射性廃液に係る安全確保

施設の状況	必要な機能の考え方	引き続き維持する必要がある機能	機能の維持が必要な期間
<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液を貯蔵している。</li> <li>高放射性廃液の固化処理を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液の沸騰に伴う放射性物質の放出を防止するため、崩壊熱を除去する必要がある。</li> </ul> <p>【冷やす機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>崩壊熱除去機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液の貯蔵・固化処理を終了するまで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質を系統及び機器内に閉じ込める必要がある。</li> <li>高放射性廃液の崩壊熱除去機能の喪失に伴う放射性物質の放出を抑制するため、浄化設備を経由して放出する必要がある。</li> </ul> <p>【閉じ込める機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質の保持機能</li> <li>放射性物質の放出経路の維持機能</li> <li>排気機能</li> <li>放射性物質の捕集・浄化機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液の貯蔵・固化処理を終了するまで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液に係る上記の機能について、以下の外的、内的要因から機能を維持する必要がある。 <ul style="list-style-type: none"> <li>津波からの防護</li> <li>竜巻からの防護</li> <li>火災からの防護</li> <li>溢水からの防護</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波による損傷(浸水)の防止機能</li> <li>津波漂流物の影響防止機能</li> <li>遡上状況の監視機能</li> <li>竜巻による損傷の防止機能</li> <li>火災の影響軽減機能</li> <li>火災を報知する機能</li> <li>消火機能</li> <li>溢水による損傷の防止機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液の貯蔵・固化処理を終了するまで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故時は可搬型を含めた事故対処設備を維持する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故対処機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液の貯蔵・固化処理を終了するまで。</li> </ul>



## ② 廃止措置の安全確保

施設の状況	必要な機能の考え方	引き続き維持する必要がある機能	機能の維持が必要な期間
<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等を貯蔵している。</li> <li>洗浄液や汚染物を保持している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>臨界を防止するため、形状制限、質量制限等を行う必要がある。</li> </ul> <p>【臨界を防止する機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料集合体の面間距離の確保機能</li> <li>ウラン製品の形状制限機能</li> <li>MOX粉末貯蔵容器の中心間距離の確保機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物の施設外への搬出を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等を系統及び機器内に閉じ込める必要がある。</li> <li>放射性物質等を建家内に閉じ込める必要がある。</li> </ul> <p>【閉じ込める機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質の保持機能</li> <li>放射性物質の放出経路の維持機能</li> <li>排気機能</li> <li>放射性物質の捕集・浄化機能</li> <li>建家・セルの負圧測定機能</li> <li>建家に閉じ込める機能</li> <li>漏えい感知機能</li> <li>漏えい拡大防止機能</li> <li>漏えい液移送機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物の施設外への搬出を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等に起因する放射線を建家・セル等で遮蔽する必要がある。</li> </ul> <p>【遮蔽する機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>遮蔽機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物の施設外への搬出を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物外への放射性物質等の放出を防止するため、崩壊熱を除去する必要がある。</li> </ul> <p>【冷やす機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用済燃料の冷却機能</li> <li>廃液等の冷却機能</li> <li>ガラス固化体の冷却機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物の施設外への搬出を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>

## ② 廃止措置の安全確保

施設の状況	必要な機能の考え方	引き続き維持する必要がある機能	機能の維持が必要な期間
<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等を貯蔵している。</li> <li>洗浄液や汚染物を保持している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等を建家内に閉じ込めるため、閉じ込める機能の維持に必要な設備の火災による損傷を防止する必要がある。</li> <li>放射性物質等を建家内に閉じ込めるため、放射性物質を含む可燃物等の火災を防止する必要がある。</li> </ul> <p>【火災等による損傷を防止する機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災を報知する機能</li> <li>消火機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象物の施設外への搬出を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>放射性物質等を系統及び機器内に閉じ込めるため、処理運転に伴う爆発性物質の生成や機器内の圧力上昇を防止する必要がある。</li> </ul> <p>【火災等による損傷を防止する機能】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>爆発の防止機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物処理を終了するまで。</li> <li>「リスク源の低減」の確認による解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の機能に関連する機能を維持する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>計測制御機能</li> <li>ユーティリティ供給機能</li> <li>放出口からの廃棄機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の機能の解除まで。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃止措置に係る作業の安全を確保する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>従事者の防護機能</li> <li>照明機能</li> <li>放射線測定機能</li> <li>使用済燃料の搬出機能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理区域解除まで。</li> <li>燃料搬出終了まで。</li> </ul>

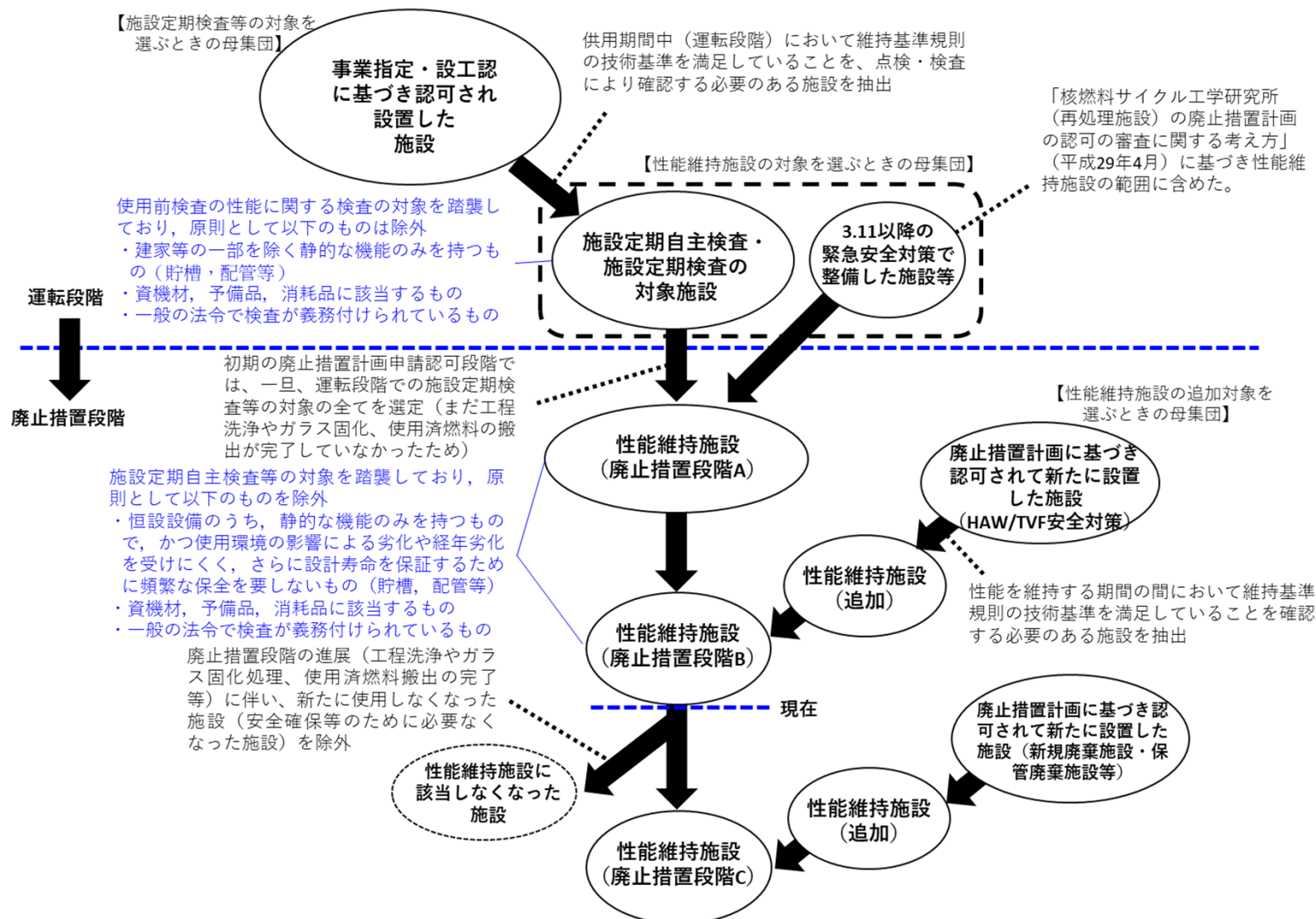
# 今後の対応

今後、代表的な施設を例に性能維持施設の具体的な選定の考え方を説明した後、性能維持施設の選定・範囲の明確化、定期事業者検査の方法の検討、廃止措置計画・保安規定等への記載方法の検討を段階的に進め、今年度末に廃止措置計画変更認可申請を行う。

項目	令和5年度 4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	備考
選定の考え方の検討					検討の進捗状況については面談・監視チーム会合で適宜説明
性能維持施設の選定・範囲の明確化					
定期事業者検査の方法の検討					
廃止措置計画・保安規定等への記載方法の検討					

# (参考)現状の性能維持施設

現状の性能維持施設は再処理運転時の検査項目とのつながりを重視しているため、頻繁な保全を要しない貯槽、配管等の静的な機能のみを持つものについては直接的な検査項目を持たないことから性能維持施設として明示していない。





## (参考) 工程洗浄後の各施設の状況

- 高放射性廃液貯蔵場(HAW)
  - ・高放射性廃液の貯蔵を継続する。
- ガラス固化技術開発施設(TVF)
  - ・高放射性廃液の固化処理, ガラス固化体の保管を継続する。
- 分離精製工場(MP)
  - ・使用済燃料貯蔵プールで使用済燃料の貯蔵を継続する。
  - ・工程洗浄により回収可能核燃料物質は取り出される。
  - ・高放射性廃液貯槽に未濃縮液・希釈液を保持する。
- ウラン脱硝施設(DN)
  - ・工程洗浄により回収可能核燃料物質は取り出される。
- プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)
  - ・工程洗浄により回収可能核燃料物質は取り出される。
  - ・ピット内でMOX粉末の貯蔵を継続する。
- クリプトン回収技術開発施設(Kr)
  - ・クリプトンガスの管理放出を終了している。クリプトン固化体の貯蔵を継続する。
- 廃棄物処理場(AAF), 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E), 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z), 放出廃液油分除去施設(C), 廃溶媒処理技術開発施設(ST), 焼却施設(IF)
  - ・低放射性液体廃棄物の処理(AAF, E, Z, C, ST), 低放射性固体廃棄物の処理(IF)を継続する。
- スラッジ貯蔵場(LW), 第二スラッジ貯蔵場(LW2), 廃溶媒貯蔵場(WS), アスファルト固化処理施設(ASP), 第一低放射性固体廃棄物貯蔵場(1LASWS), 第二低放射性固体廃棄物貯蔵場(2LASWS), アスファルト固化体貯蔵施設(AS1), 第二アスファルト固化体貯蔵施設(AS2), 高放射性固体廃棄物貯蔵庫(HASWS), 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設(2HASWS)
  - ・廃棄物の貯蔵を継続する。
- ウラン貯蔵所(UO3), 第二ウラン貯蔵所(2UO3), 第三ウラン貯蔵所(3UO3)
  - ・ウラン製品の貯蔵を継続する。

## 火災防護に係るウォークダウン結果の評価について

## 1. はじめに

高放射性廃液を扱わない「高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外で放射性物質を貯蔵・保管する分離精製工場(MP)等の施設」(以下「その他の施設」という。)に対して、既設消防設備等による火災防護対策の妥当性を確認するために現場調査(プラントウォークダウン)を実施した。その結果に基づき、その他施設の火災防護対策(火災の発生防止、感知及び消火)は妥当であることを確認した。

## 2. プラントウォークダウンの方法

その他の施設のうち、火災防護対策に係るプラントウォークダウンの対象施設(補足資料 1 参照)においては、火災により有意な放射性物質の放出につながる可能性のあるもの、火災源となりうるものとして、放射性物質を保管・貯蔵している設備、仕掛品(廃棄施設に搬出するまで現場にて一時的に保管している、汚染の可能性のある放射性廃棄物)を保管している箇所、危険物等を保管している箇所を対象とし、以下の観点により調査を実施した。

- 放射性物質を貯蔵・保管している設備の周辺の状況(設置状況・周囲の状況)やその火災防護対策(近傍の感知器・消火設備、制御室の受信盤)
- 仕掛品、危険物(消防法上の届出の対象となる少量危険物未満の危険物(以下「少量未満危険物」という。))を含む。)及び指定可燃物の管理状況(設置状況・周囲の状況)並びにその火災防護対策(近傍の感知器・消火設備、制御室の受信盤)

## 3. プラントウォークダウン結果

プラントウォークダウンの対象とした 25 施設(表 1)、約 400 箇所の調査結果については、防護対象等の設置状況より以下のとおり分類類型化を図り、火災防護対策の妥当性を確認した。

## 1) セル内の防護対象等(表 2)

基本的にセル内は、人の立入りはなく、不燃材で構成され、発火源もなく、可燃物を取り扱わないため火災発生の可能性は極めて少なく、火災感知器及び消防設備を設置してはいない(図 1)。

一方、溶媒等の可燃物を取り扱うセルに対しては、火災感知のため温度警報装置(FDT)等を設置していること、炭酸ガス消火設備(自動(一部手動))や水噴霧消火設備(手動)を必要に応じて設置しており初期消火が可能な設計(補足資料 2 参照)となっている(図 2)。

以上からセル内の防護対象に対する火災防護対策は妥当であると考ええる。

## 2) セル外の防護対象(表 3)

人の立入ができない部屋にある防護対象(ライニング貯槽\*)は、不燃材で構成され、発火源もなく、可燃物を取り扱わないため火災発生の可能性は極めて少なく、火災感知器及び消防設備を設置してはいない(図 3)。

一方、人の立ち入りが可能な部屋には照明設備等の電気設備が設置されているため発火源が存在するものの、基本的に不燃材等により構成されており火災発生の可能性は低いが、万一の火災発生時には、当該部屋又は隣接する部屋の火災感知器や消火設備(消火器、屋内消火栓)により、火災の感知及び消火活動が可能である(図 4)。

なお、防護対象設備のうち、分析所(CB)のグローブボックス(加熱機器を有するもの)については、消火用の水をグローブボックス内に供給できるようになっていること、焼却施設(IF)の低放射性固体廃棄物や焼却灰については水噴霧消火設備を設置していること、回収ドデカン貯槽や廃活性炭供給槽に対しては炭酸ガス消火設備を設置していることから、これら設備の特徴に応じて初期消火が可能な設計となっている(図 5)。

以上からセル外の防護対象に対する火災防護対策は妥当であると考ええる。

※ ライニング貯槽とは、建家の部屋のコンクリート内壁にステンレス板をライニングすることで溶液を保持可能な構造とした、建家躯体と容器が一体化した貯槽である。

### 3) セル外の火災源となりえるもの(表 4)

仕掛品については再処理施設保安規定に置場又は保管場所を定めて、金属製容器に収める、不燃シートによる養生を行うなどにより適切に保管している(図 6)。また、消防法上の届出が必要な危険物、少量危険物及び指定可燃物は、金属製の貯槽又は容器内で適切に保管するとともに、消防法上の危険物には該当しない数量の危険物(少量未満危険物)についても機構内の規則に保管場所を定めて金属製の貯槽、容器又は棚内で適切に保管している(図 7)。

上記の火災源となるものの火災時には、それらを設置する部屋又は隣接する部屋の火災感知器や消火設備(消火器、屋内消火栓)により火災の感知及び消火活動が可能であるとともに、更に危険物、少量危険物及び指定可燃物に対しては、炭酸ガス消火設備又は水噴霧消火設備を設置し、初期消火が可能な設計となっている。

以上からセル外の火災源となりえるものに対する火災防護対策は妥当であるものの、廃止措置段階の施設の安全性をより高める観点からウォークダウンでの気づき事項に基づき以下の改善を行う。

#### ① 火災源の排除(使用予定のない仕掛品(置場)の撤去・集約)

分離精製工場(MP)等には、廃止措置段階では不要と考えられる仕掛品(置場)があり、これらのうち今後定常的に使用する予定ないものについては撤去を行う。

#### ② より確実な火災感知(火災源の火災感知器近傍へ移動)

分離精製工場(MP)クレーンホール(G1124)の一部仕掛品(置場)においては火災感知器までの距離が長く、より早期に感知が可能となるように、それら仕掛品(置場)については火災感知器の近傍へ移動するかもしくは撤去を行う(図 8)。

また、分析所(CB)廊下(G316)には少量未満危険物が保管されているものの、当該廊下には火災感知器がなく、火災が発生した場合には隣接する部屋の火災感知器により感知することとなる。そのため、より速やかに感知できるよう、少量未満危険物の保管場所を火災感知器の近傍へ移動するかもしくは撤去を行う(図 9)。

#### ③ 初期消火の確実性の向上(火災時にアクセスが難しい区域における可燃物等の保管禁止)

廃棄物処理場(AAF)等の地下階のアクセスには上階の床ハッチから梯子(タラップ)を使って昇降する必要がある。そのような箇所では火災が発生した場合、煙等の影響により上階からのアクセスが容易でないことから初期消火が遅れる可能性がある。そのようなアクセスが難しい区域については原則として可燃物・危険物の保管を禁止するよう規則に定める。



## 4. まとめ

その他の施設において放射性物質を貯蔵・保管している設備に対しては、既存の消火設備等により火災防護対策が適切になされており、火災により有意な放射性物質を放出させることはない。また、それら設備を設置する施設の内部で火災源となる可能性のある仕掛品や危険物等は、再処理施設保安規定、消防法等により適切に管理しており、既存消防設備等により火災の感知及び消火が可能である。

以上のことから、その他の施設の消防設備等による火災防護対策は妥当であるものと考えており、今後、それら既存の消防設備等を性能維持施設とする廃止措置計画の変更認可の申請を行う。

以上

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄液受槽 (242V13)</li> <li>・溶解槽溶液受槽 (243V10)</li> <li>・調整槽 (251V10)</li> <li>・給液槽 (251V11)</li> <li>・高放射性廃液中間貯槽 (252V13)</li> <li>・高放射性廃液中間貯槽 (252V14)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階～地上2階 給液調整セル (R006)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・無し	
		消火設備	・無し	
	 <p>閉止板 (A045側) MP-07-写02①</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-07-写02②</p>		


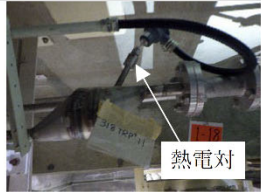
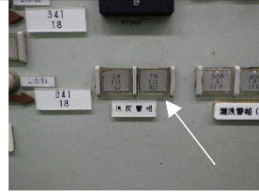
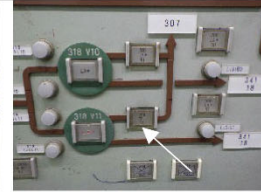
設置場所の 火災感知の 方法の状況		
-------------------------	--	--

設置場所の 消火方法 の状況		
----------------------	--	--

図1 可燃物を取り扱わないセル内の防護対象の例  
(補足資料2の表01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果のまとめ(1/5)No.07 参照)

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・廃溶媒・廃希釈剤貯槽 (318V11) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 廃溶媒貯蔵セル (R023) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>廃溶媒貯蔵セル (A090 閉止板) AAF-11-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・槽類換気系配管に温度記録上限緊急操作装置 (318TRP+11) 及びセル換気系ダクトに温度警報装置 (318FDT023) を設置 廃棄物処理場 (AAF) 廃棄物処理場制御室 (G101) の制御盤にて感知可能。
		消火設備	・水噴霧消火設備 ・炭酸ガス消火設備

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱電対</p>	 <p>熱電対</p>		
	温度警報装置 (熱電対：A090) AAF-11-写 03①	温度記録上限緊急操作装置(熱電対：A090) AAF-11-写 03②	温度警報装置制御盤 (G101) AAF-11-写 04①	温度上限緊急操作装置制御盤 (G101) AAF-11-写 04①



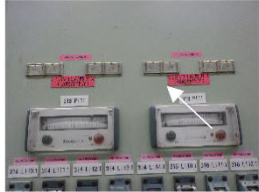

設置場所 の 消火方法 の状況				
	水噴霧消火設備 (操作盤：G101) AAF-11-写 07①	水噴霧消火設備 (制御弁：G180) AAF-11-写 07②	炭酸ガス消火設備 (操作盤：G101) AAF-11-写 07③	炭酸ガス消火設備 (制御弁：G180) AAF-11-写 07④

図2 溶媒等の可燃物を取り扱うセル内の防護対象の例  
(補足資料2の表18 廃棄物処理場(AAF)プラントウォークダウン結果のまとめ(1/3)No.11 参照)



		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 廃液受入貯槽 (350V10)</li> <li>ライニング貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地下1階～地下中1階 廃液受入貯槽 (A001)</li> <li>天井：コンクリート (ポリクリート仕上げ)</li> <li>壁：コンクリート (ステンレス仕上げ (一部ポリクリート仕上げ))</li> <li>床：コンクリート (ステンレス仕上げ)</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 <p>壁 (A010 側) C-01-写 02</p>	人の立入	・ 無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し
		火災感知設備	・ 無し
		消火設備	・ 無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図3 人の立入出来ない部屋にある防護対象(ライニング貯槽)の例  
(補足資料2の表21 放出廃液油分除去施設(C)プラントウォークダウン結果のまとめ No.01 参照)

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 UNH 貯槽 (263V32) DN-01-写 01	防護対象	・ UNH 貯槽 (263V32) 金属製貯槽 密封構造		
		設置場所 の状況	・ 地下 1 階 UNH 貯蔵室 (A012) 天井：コンクリート (鋼板仕上げ) 壁：コンクリート 床：SUS ライニング (ドリフトレイ) 照明：有り		
		人の立入	・ 有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-01-写 02①	火災感知設備	・ 上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・ 消火器：約 10 m ・ 屋内消火栓：約 15 m		
	 壁 DN-01-写 02②	 天井 DN-01-写 02③	 床 DN-01-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-01-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06			

図 4 人が立ち入るため照明設備等の火災源のあるセル外の防護対象の例  
 (補足資料 2 の表 02 ウラン脱硝施設 (DN) プラントウォークダウン結果のまとめ No.01 参照)

火災防護上の特徴

<p>防護対象 の設置状況</p>	 <p>回収ドデカン貯槽 (342V21) IF-03-写 01</p>	<p>防護対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・回収ドデカン貯槽 (342V21) 金属製貯槽 密封構造</li> </ul>		
<p>防護対象の 周囲の状況</p>	 <p>周囲 IF-03-写 02①</p>	<p>設置場所 の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 オフガス処理室 (A005) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート (ステンレス仕上げ) 照明：有り</li> </ul>	<p>人の立入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	<p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>
<p>防護対象の 周囲の状況</p>	 <p>壁 IF-03-写 02②</p>	 <p>天井 IF-03-写 02③</p>	 <p>床 IF-03-写 02④</p>	<p>火災感知設備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・槽類換気系配管に温度上限警報装置 (342TA+ 21.2) を設置し、上部付近に煙感知器有り。 焼却施設 (IF) 制御室 (G310) の受信機及び制御盤、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>
<p>設置場所の 火災感知の 方法の状況</p>	 <p>煙感知器 IF-03-写 03①</p>	 <p>温度上限警報装置 (熱電対：A005) IF-03-写 03②</p>	 <p>煙感知器 (受信機：G310) IF-01-写 04</p>	 <p>温度上限警報装置 (制御盤：G310) IF-03-写 04</p>
<p>設置場所の 消火方法 の状況</p>	 <p>消火器 (ABC 消火器：A005) IF-03-写 05①</p>	 <p>消火器 (車載式消火器：A005) IF-03-写 05②</p>	 <p>屋内消火栓 (A002) IF-01-写 06</p>	 <p>水噴霧消火設備 (操作盤：A004) IF-02-写 07</p>  <p>水噴霧消火設備 (制御弁：A005) IF-03-写 07①</p>  <p>炭酸ガス消火設備 (操作盤：A005) IF-03-写 07②</p>

図5 溶媒等の可燃物を取り扱うセル外に設置された防護対象の例  
(補足資料2の表23 焼却施設(IF)プラントウォークダウン結果のまとめ(1/2)No.03 参照)



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （A045 側） MP-32-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 1 階</li> <li>・濃縮ウラン溶解槽装荷セル操作区域（G146）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-32-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 2 m</li> <li>・屋内消火栓：約 2 m</li> </ul>	
		 壁 MP-32-写 02②	 天井 MP-32-写 02③	 床 MP-32-写 02④
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-32-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G146） MP-32-写 05	 屋内消火栓（G146） MP-31-写 06		

図 6 セル外の火災源となりえもの（仕掛品）における防護対象の例  
 （補足資料 2 の表 01 分離精製工場（MP）プラントウォークダウン結果のまとめ（2/5）No.32 参照）

火災防護上の特徴






防護対象の設置状況	 少量未満危険物 MP-54-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ギヤー油等） 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上3階 倉庫（G3154） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-54-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 24 m	
	 壁 MP-54-写 02②	 天井 MP-54-写 02③	 床 MP-54-写 02④	
設置場所の火災感知の方法の状況	 熱感知器 MP-54-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G3154） MP-54-写 05	 屋内消火栓（G346） MP-54-写 06		

図7 セル外の火災源となりえるもの（少量未満危険物）における防護対象の例  
 （補足資料2の表01 分離精製工場（MP）プラントウォークダウン結果のまとめ（4/5）No.54 参照）



図 8 分離精製工場(MP)クレーンホール(G1124)の仕掛品(置場:R0108)の移動又は撤去



















	管理区域
調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDI)
消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	連結送水設備送水口

図9 分析所(CB)地上3階 廊下(G316)の少量未満危険物の移動又は撤去



表-1 プラントウォークダウン対象 25 施設

No.	再処理施設	再処理施設としての主な機能	廃止措置における状況
1	先行4施設	分離精製工場 (MP)	再処理施設の主工程である使用済燃料の受入れ及び貯蔵、せん断、溶解、抽出及び分離、精製、ウラン脱硝、プルトニウム製品の貯蔵、気体廃棄物の処理、高放射性的な廃液及び中放射性的な廃液の処理、高放射性的な廃液の貯蔵、濃縮ウラン溶解槽の遠隔補修技術の開発等を行う施設
2		ウラン脱硝施設 (DN)	分離精製工場から硝酸ウラン溶液を受け入れ、硝酸を分離し、ウランを三酸化ウラン粉末として回収する施設
3		プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)	分離精製工場から受け入れた硝酸 Pu 溶液と硝酸 U 溶液の混合転換処理を行い Pu・U 混合酸化物 (MOX) 粉末とする施設
4		クリプトン回収技術開発施設 (Kr)	分離精製工場の再処理工程のせん断・溶解オフガスに含まれるクリプトンを分離・回収し、貯蔵するための技術開発を行う試験施設
5	ウラン貯蔵施設	ウラン貯蔵所 (UO3)	過去の再処理運転時に回収したウランを貯蔵する。また今後工程洗浄で取り出したウランを受け入れる。
6		第二ウラン貯蔵所 (2UO3)	
7		第三ウラン貯蔵所 (3UO3)	
8	固体廃棄物貯蔵施設	高放射性固体廃棄物貯蔵庫 (HASWS)	左記の固体廃棄物の貯蔵、受け入れを行う。
9		第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設 (2HASWS)	
10		アスファルト固化体貯蔵施設 (AS1)	
11		第二アスファルト固化体貯蔵施設 (AS2)	
12		第一低放射性固体廃棄物貯蔵場 (1LASWS)	
13	第二低放射性固体廃棄物貯蔵場 (2LASWS)	再処理施設内の各施設で発生する低放射性固体廃棄物が封入されたドラム缶又は低放射性固体廃棄物貯蔵容器 (コンテナ) を線量率に応じて分類し、各階別に貯蔵する施設	
14	廃液貯蔵施設	スラッジ貯蔵場 (LW)	左記の放射性廃液の貯蔵、受け入れを行う。
15		第二スラッジ貯蔵場 (LW2)	
16		廃溶媒貯蔵場 (WS)	
17		低放射性濃縮廃液貯蔵施設 (LWSF)	
18	廃液廃棄物処理施設等	廃棄物処理場 (AAF)	再処理運転終了後においても再処理施設で発生する低放射性廃液の処理を行う。
19		第二低放射性廃液蒸発処理施設 (E)	
20		第三低放射性廃液蒸発処理施設 (Z)	
21		放出廃液油分除去施設 (C)	
22		廃溶媒処理技術開発施設 (ST)	
23		焼却施設 (IF)	
24		アスファルト固化処理施設 (ASP)	
25	分析所 (CB)	各施設から採取・移送された運転、保全及び計量管理のための放射性試料の分析、放射線管理、管理区域内作業衣 (カパーオール) の洗濯等を行う施設	



表-2 セル内に設置する防護対象設備等(防護対象及び可燃物)に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置しているセル等		人の立入り	セル内装・設置機器	可燃物の取扱	電気機器等の発火源	火災感知の方法	初期消火の方法	備考	
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号								
分離精製工場	MP-06	使用済燃料※1	—	予備貯蔵プール 濃縮ウラン貯蔵プール	R0101 R0107	無し	不燃材	無し	有り※2	無し	無し	※1 防護対象は水中で金属製コンテナ内に保管されており火災の影響は受けない。 ※2 水中照明等を設置している	
	MP-07	洗浄液受槽 溶解槽溶液受槽 調整槽 給液槽 高放射性廃液中間貯槽 高放射性廃液中間貯槽	242V13 243V10 251V10 251V11 252V13 252V14	給液調整セル	R006	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-08	パルスフィルタ	243F16A	放射性配管分岐室	R026	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	無し	
	MP-09	プルトニウム溶液受槽	276V20	リワークセル	R008	無し	不燃材	有り※1	無し	温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 再処理運転時には抽出溶媒を扱うセルであるが、廃止措置においては溶媒の使用はない。	
	MP-10	プルトニウム製品貯槽	267V13～V16	プルトニウム製品貯蔵セル	R041	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-11	プルトニウム製品貯槽	267V10～V12	プルトニウム製品貯槽セル	R023	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-12 MP-37	希釈槽 中間貯槽	266V13 266V12	プルトニウム精製セル	R015	無し	不燃材	有り※1	有り※2	温度警報装置(FDT)	無し※3	※1 再処理運転時には抽出溶媒を扱うセルであるが、廃止措置においては溶媒の使用はない。 ※2 セル内に攪拌機(防爆仕様)を設置している。 ※3 再処理運転時の溶媒使用量(800L)が指定数量(2000L)未満であることから水噴霧消火設備を設置していない。	
	MP-17	濃縮液受槽	273V50	酸回収セル	R020	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-18	高放射性廃液蒸発缶	271E20	高放射性廃液濃縮セル	R018	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-34	パルスフィルタ	243F16	分離第1セル	R107A	無し	不燃材	有り※1	有り※2	温度警報装置(FDT)	無し※3	※1 再処理運転時には抽出溶媒を扱うセルであるが、廃止措置においては溶媒の使用はない。 ※2 セル内に攪拌機(防爆仕様)を設置している。 ※3 再処理運転時の溶媒使用量(1000L)が指定数量(2000L)未満であることから水噴霧消火設備を設置していない。	
	MP-35	中間貯槽	255V12	分離第3セル	R109B	無し	不燃材	有り※1	有り※2	温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 再処理運転時には抽出溶媒を扱うセルであるが、廃止措置においては溶媒の使用はない。 ※2 セル内に攪拌機(防爆仕様)を設置している。	
	MP-36	中間貯槽	261V12	ウラン精製セル	R114	無し	不燃材	有り※1	有り※2	温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 再処理運転時には抽出溶媒を扱うセルであるが、廃止措置においては溶媒の使用はない。 ※2 セル内に攪拌機(防爆仕様)を設置している。	
	MP-42	高放射性廃液貯槽	272V12, V14	高放射性廃液貯蔵セル	R017	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
	MP-43	高放射性廃液貯槽	272V16	高放射性廃液貯蔵セル	R016	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し		
MP-53	せん断粉末※1	—	除染保守セル	R333	無し	不燃材	無し	有り※2	温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火(手動)	※1 工程洗浄により取り出し済み。 ※2 セル内クレーン等の電気機器		
ウラン脱硝施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル内の防護対象設備はない		
プルトニウム転換技術開発施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル内の防護対象設備はない		
クリプトン回収技術開発施設	Kr-01	クリプトン貯蔵シリンダー	K21V109～V122	クリプトン貯蔵セル	R003A	無し	不燃材	無し	無し	温度上限注意(TIW+)	無し		
	Kr-02	クリプトン固化体	—	固定化試験セル	R008B	無し	不燃材	無し	有り※1	無し※2	無し	※1 試験用監視カメラ等を設置している。 ※2 試験用監視カメラの映像をMP中央制御室(G549)のPC端末にて監視	

表-2 セル内に設置する防護対象設備等(防護対象及び可燃物)に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置しているセル等		人の立入り	セル内装・設置機器	可燃物の取扱	電気機器等の発火源	火災感知の方法	初期消火の方法	備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号							
ウラン貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内の防護対象設備はない
第二ウラン貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内の防護対象設備はない
第三ウラン貯蔵所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内の防護対象設備はない
高放射性 固体廃棄物貯蔵庫	HASWS-01	分析廃ジャグ等	-	予備貯蔵庫	R030	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	セル内散水装置(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物
	HASWS-02	雑固体廃棄物 (ハルエンドピース等)	-	ハル貯蔵庫	R031	無し	不燃材	無し	無し	温度警報装置(FDT)	無し	
	HASWS-03	雑固体廃棄物 (ハルエンドピース等)	-	ハル貯蔵庫	R032	無し	不燃材	無し	無し	温度警報装置(FDT)	無し	
	HASWS-04	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R040	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	※1 防護対象そのものが可燃物
	HASWS-05	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R041	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
	HASWS-06	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R042	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
	HASWS-07	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R043	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
	HASWS-08	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R044	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
	HASWS-09	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R045	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
	HASWS-10	分析廃ジャグ等	-	汚染機器類貯蔵庫	R046	無し	不燃材	有り※1	無し	温度検知装置	無し	
第二高放射性 固体廃棄物貯蔵施設	2HASWS-01	雑固体廃棄物 (ハルエンドピース等)	-	乾式貯蔵セル	R002	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	2HASWS-02	雑固体廃棄物 (ハルエンドピース等)	-	湿式貯蔵セル	R003	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	2HASWS-03	雑固体廃棄物 (ハルエンドピース等)	-	湿式貯蔵セル	R004	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
アスファルト固化体 貯蔵施設	AS1-01	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R051	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT) 煙感知器(FDS)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
	AS1-02	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R052	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT) 煙感知器(FDS)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
	AS1-04	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R151	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT) 煙感知器(FDS)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
	AS1-05	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R152	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT) 煙感知器(FDS)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
第二アスファルト固化体 貯蔵施設	AS2-01	雑固体廃棄物	-	貯蔵セル	R051	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
	AS2-10	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R151	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
	AS2-11	アスファルト固化体 プラスチック固化体	-	貯蔵セル	R251	無し	不燃材	有り※1	有り※2	分布型感知器 温度警報装置(FDT)	水噴霧消火(手動)	※1 防護対象そのものが可燃物 ※2 セル内照明等
第一低放射性 固体廃棄物貯蔵場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内の防護対象設備はない	
第二低放射性 固体廃棄物貯蔵場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル内の防護対象設備はない	



表-2 セル内に設置する防護対象設備等(防護対象及び可燃物)に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置しているセル等		人の立入り	セル内装・設置機器	可燃物の取扱	電気機器等の発火源	火災感知の方法	初期消火の方法	備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号							
スラッジ貯蔵場	LW-01	廃溶媒貯槽	333V10	廃溶媒貯蔵セル	R031	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
	LW-02	廃溶媒貯槽	333V11	廃溶媒貯蔵セル	R032	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
	LW-03	スラッジ貯槽	332V10, V11	スラッジ貯蔵セル	R030	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
第二スラッジ貯蔵場	LW2-01	スラッジ貯槽	332V20	スラッジ貯蔵セル	R001	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	LW2-02	濃縮液貯槽	332V21	濃縮液貯蔵セル	R002	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
廃溶媒貯蔵場	WS-01	廃溶媒貯槽	333V20	廃溶媒貯蔵セル	R020	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
	WS-02	廃溶媒貯槽	333V21	廃溶媒貯蔵セル	R021	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
	WS-03	廃溶媒貯槽	333V22	廃溶媒貯蔵セル	R022	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
	WS-04	廃溶媒貯槽	333V23	廃溶媒貯蔵セル	R023	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内の廃溶媒
低放射性濃縮廃液貯蔵施設	LWSF-01	濃縮液貯槽	S21V30	第1濃縮廃液貯蔵セル	R001	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	LWSF-02	低放射性濃縮廃液貯槽	S21V10, V11, V20	第2濃縮廃液貯蔵セル	R002	無し	不燃材	無し	無し	分布型感知器	連結散水設備(手動)	
	LWSF-03	廃液貯槽	S21V40	廃液貯蔵セル	R004	無し	不燃材	無し	無し	分布型感知器	連結散水設備(手動)	
廃棄物処理場	AAF-01	低放射性廃液貯槽	313V10	低放射性廃液貯槽	R010	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-02	低放射性廃液貯槽	313V11	低放射性廃液貯槽	R011	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-03	低放射性廃液貯槽	314V12	低放射性廃液貯槽	R012	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-04	低放射性廃液貯槽	314V13	低放射性廃液貯槽	R013	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-05	低放射性廃液貯槽	314V14	低放射性廃液貯槽	R014	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-06	放出廃液貯槽	316V10	放出廃液貯槽	R015	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-07	放出廃液貯槽	316V11	放出廃液貯槽	R016	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-08	放出廃液貯槽	316V12	放出廃液貯槽	R017	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-09	中間受槽	312V10~V12	放射性配管分岐室	R018	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-10	廃希釈剤貯槽	318V10	廃溶媒貯蔵セル	R022	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内のTBP、ドデカン
	AAF-11	廃溶媒・廃希釈剤貯槽	318V11	廃溶媒貯蔵セル	R023	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上層緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内のTBP、ドデカン
	AAF-12	低放射性濃縮廃液貯槽	331V10	低放射性濃縮廃液貯蔵セル	R050	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-13	低放射性濃縮廃液貯槽	331V11	低放射性濃縮廃液貯蔵セル	R051	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	AAF-14	低放射性濃縮廃液貯槽	331V12	低放射性濃縮廃液貯蔵セル	R052	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
第二低放射性廃液蒸発処理施設	E-01	低放射性廃液第二蒸発缶	322E12, V11	蒸発缶セル	R-1	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	



表-2 セル内に設置する防護対象設備等(防護対象及び可燃物)に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置しているセル等		人の立入り	セル内装・設置機器	可燃物の取扱	電気機器等の発火源	火災感知の方法	初期消火の方法	備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号							
第三低放射性廃液蒸発処理施設	Z-01	廃液受入貯槽	326V01	廃液受入貯槽	R001	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-02	廃液受入貯槽	326V02	廃液受入貯槽	R002	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-03	濃縮液貯槽	326V50A	濃縮液貯槽	R002A	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-04	濃縮液貯槽	326V50B	濃縮液貯槽	R002B	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-05	濃縮液貯槽	326V51A	濃縮液貯槽	R021A	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-06	濃縮液貯槽	326V51B	濃縮液貯槽	R021B	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-07	ドレン受槽	326V70	濃縮液貯槽	R006	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	Z-16	低放射性廃液第三蒸発缶	326E10、V11	蒸発缶セル	R120	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
放出廃液油分除去施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル内の防護対象設備はない
廃溶媒処理技術開発施設	ST-01	受入貯槽	328V10、V11	廃溶媒受入セル	R006	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 防護対象内のTBP、ドデカン
	ST-02	洗浄槽 希釈剤受槽 希釈剤洗浄槽	328V20 328V24 328V47	廃溶媒洗浄セル	R001	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 貯槽内のTBP、ドデカン
	ST-03	第1抽出槽 第2抽出槽 第3抽出槽	328V21 328V22 328V23	希釈剤分離セル	R002	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 貯槽内のTBP、ドデカン
	ST-04	廃液洗浄槽	328V40	廃液中和セル	R003	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 貯槽内のドデカン
	ST-05	TBP貯槽	328V31	TBP貯蔵セル	R005	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 貯槽内のTBP
	ST-06	廃シリカゲル貯槽	328V32	廃シリカゲル貯蔵セル	R007	無し	不燃材	有り※1	無し	温度記録上限緊急操作装置(TRP+) 温度警報装置(FDT)	炭酸ガス消火設備(自動) 水噴霧消火(手動)	※1 貯槽内のドデカン
焼却施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル内の防護対象設備等はない
アスファルト固化処理施設	ASP-01	廃液受入貯槽	A12V21	廃液受入貯蔵セル	R051	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	ASP-02	廃液受入貯槽	A12V20	廃液受入貯蔵セル	R052	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
分析所	CB-01	中間貯槽※1	108V10、V11	廃液貯蔵セル	R027	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	※1 当該貯槽内の分析試料等は工程洗浄により取出し済み
	CB-02	中間貯槽	108V20、V21	廃液貯蔵セル	R026	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	
	CB-03	中間貯槽	108V30、V31	廃液貯蔵セル	R025	無し	不燃材	無し	無し	無し	無し	

表-3 セル外に設置する防護対象に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	防護対象の材質	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分離精製工場	MP-16	中間貯槽	263V10	ウラン濃縮脱硝室	A022	有り	不燃材	無し	有り	無し	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定
	MP-41	一時貯槽	263V55～V57	分岐室	A147	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定
	MP-61	三酸化ウラン粉末	—	ウラン濃縮脱硝室	A322	有り	難燃材※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定 ※1 容器:FRP製
	MP-69	AgXフィルタ	—	排気フィルタ室	A464	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 容器:金属製
	MP-75	受流槽※1	201V75	ウラン試薬調整室	G544	有り	難燃材※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ウラン溶液は一時貯槽に集約済 ※2 受流槽:FRP製
	MP-76	貯槽※1	201V77～V79	ウラン試薬調整室	G644	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ウラン溶液は一時貯槽に集約済
ウラン脱硝施設	DN-01	UNH貯槽	263V32	UNH貯蔵室	A012	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定
	DN-02	UNH貯槽	263V33	UNH貯蔵室	A014	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定
プルトニウム転換技術開発施設	PCDF-01	硝酸ウラニル貯槽	P11V14	受入室	A027	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	工程洗浄により取出し予定
	PCDF-05	粉末缶貯蔵容器	—	粉末貯蔵室	A025	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	
	PCDF-18	中和沈殿焙焼体GB	P72B04	廃液一次処理室	A129	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 GB/パネル:アクリル製
	PCDF-20	凝集沈殿焙焼体	—	固体廃棄物置場	A123	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 容器:金属製
クリプトン回収技術開発施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル外に設置する防護対象は無し
ウラン貯蔵所	U03-01	ウラン製品 (三酸化ウラン粉末)	—	貯蔵室	—	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
第二ウラン貯蔵所	2U03-01	ウラン製品 (三酸化ウラン粉末)	—	貯蔵室	A103	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 容器:金属製
第三ウラン貯蔵所	3U03-01	ウラン製品 (三酸化ウラン粉末)	—	貯蔵室	A113	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 容器:金属製
高放射性 固体廃棄物貯蔵庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル外に設置する防護対象は無し
第二高放射性 固体廃棄物貯蔵施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル外に設置する防護対象は無し
アスファルト固化体 貯蔵施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル外に設置する防護対象は無し
第二アスファルト固化体 貯蔵施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	セル外に設置する防護対象は無し



表-3 セル外に設置する防護対象に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	防護対象の材質	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
第一低放射性 固体廃棄物貯蔵場	1LASWS-01	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	A001	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	1LASWS-02	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	A101	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	1LASWS-04	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	A201	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	1LASWS-05	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	G301	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	1LASWS-06	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	G401	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	1LASWS-07	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	G501	有り	不燃材※1	無し	有り	無し	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
第二低放射性 固体廃棄物貯蔵場	2LASWS-01	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	A001	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	2LASWS-04	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	A101	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
	2LASWS-05	雑固体廃棄物	-	貯蔵室	G201	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
スラッジ貯蔵場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
第二スラッジ貯蔵場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
廃溶媒貯蔵場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
低放射性濃縮廃液 貯蔵施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
廃棄物処理場	AAF-26	ヨウ素フィルタ (AgX、活性炭)	-	排気フィルタ室	A102	有り	不燃材※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 容器:金属製
第二低放射性廃液 蒸発処理施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
第三低放射性廃液 蒸発処理施設	Z-08	租調整槽	327V60	租調整槽	A003	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	Z-09	中和反応槽	327V61	中和処理室	A004	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	
	Z-10	中間貯槽	327V62	中和処理室	A004	有り	不燃材	無し	有り	有り	有り	有り	無し	
放出廃液油分除去施設	C-01	廃液受入貯槽	350V10	廃液受入貯槽	A001	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-02	廃液受入貯槽	350V11	廃液受入貯槽	A002	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽

表-3 セル外に設置する防護対象に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	防護対象の材質	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
放出廃液油分除去施設	C-03	廃液受入貯槽	350V12	廃液受入貯槽	A003	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-04	放出廃液貯槽	350V20	放出廃液貯槽	A004	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-05	放出廃液貯槽	350V21	放出廃液貯槽	A005	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-06	放出廃液貯槽	350V22	放出廃液貯槽	A006	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-07	放出廃液貯槽	350V23	放出廃液貯槽	A007	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-08	廃炭貯槽	350V31	廃炭貯槽	A008	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
	C-09	スラッジ貯槽	350V32	スラッジ貯槽	A009	無し	不燃材※1	無し	無し	無し	無し	無し	無し	※1 ライニング貯槽
廃溶媒処理技術開発施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
焼却施設	IF-01	一時貯蔵ラック	342M151,M152	カートン貯蔵室	A001	有り	可燃物	無し	有り	有り	有り	有り	水噴霧消火設備(手動)	
	IF-03	回収ドデカン貯槽	342V21	オフガス処理室	A005	有り	不燃物	無し	有り	有り※1	有り	有り	炭酸ガス消火設備(手動) 水噴霧消火設備(手動)	※1 炭酸ガス消火設備用の熱電対により槽内温度を測定
	IF-05	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物	-	オフガス処理室	A005	有り	不燃物※1	無し	有り	有り	有り	有り	水噴霧消火設備(手動)	※1 不燃シートにより養生
	IF-06	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物	-	焼却灰ドラム保管室	A006	有り	不燃物※1	無し	有り	有り	有り	有り	水噴霧消火設備(手動)	※1 容器:金属製
	IF-08	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物	-	予備室	A102	有り	不燃物※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シートにより養生
	IF-14	廃活性炭供給槽	342V25	廃活性炭供給室	A308	有り	不燃物	無し	有り	有り※1	有り	有り	炭酸ガス消火設備(手動) 水噴霧消火設備(手動)	※1 炭酸ガス消火設備用の熱電対により槽内温度を測定
アスファルト固化処理施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	セル外に設置する防護対象は無し
分析所	CB-18	分析試料	G.B II-1	低放射性分析室	G116	有り	不燃材(一部可燃材)※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り
	CB-20	分析試料	G.B I-1	低放射性分析室	G115	有り	不燃材(一部可燃材)※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り
	CB-21	分析試料	G.B I-3	低放射性分析室	G115	有り	不燃材(一部可燃材)※1	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	G.B内の消火用バルブ(手動)※3	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り ※3 G.B内に加熱機器があることからG.B内に消火用の水を供給する系統を設置

表-3 セル外に設置する防護対象に対する火災防護対策の類型化

施設	防護対象等			防護対象等を設置している部屋等		人の 立ち入り	防護対象 の材質	周囲の可燃物 の有無	電気機器等 の発火源	火災感知器 の有無	消火設備			備考
	No.	名称	機器番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分析所	CB-22	分析試料	G.B I-4	低放射性分析室	G115	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	G.B内の消火用バルブ(手動)※3	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り ※3 G.B内に加熱機器があることからG.B内に 消火用の水を供給する系統を設置
	CB-23	分析試料	G.B II-3	低放射性分析室	G115	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	G.B内の消火用バルブ(手動)※3	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り ※3 G.B内に加熱機器があることからG.B内に 消火用の水を供給する系統を設置
	CB-24	分析試料	G.B II-5	低放射性分析室	G115	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り
	CB-29	分析試料	G.B No.4	機器分析準備室	G124	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	G.B内の消火用バルブ(手動)※3	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り ※3 G.B内に加熱機器があることからG.B内に 消火用の水を供給する系統を設置
	CB-30	分析試料	G.B No.5	機器分析準備室	G124	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	G.B内の消火用バルブ(手動)※3	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り ※3 G.B内に加熱機器があることからG.B内に 消火用の水を供給する系統を設置
	CB-31	分析試料	G.B No.7	機器分析準備室	G124	有り	不燃材 (一部可燃材)※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 G.B/パネル:アクリル製 ※2 周囲にグローブボックス有り



表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分離精製工場	MP-01	仕掛品(置場)	—	カスク除染室	A0110	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シートにより養生
	MP-02	仕掛品(置場)	—	階段室	A0115	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-03	仕掛品(置場)	—	更衣室	A0117	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-04	少量未満危険物※1	—	更衣室	A0117	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 PT剤等 ※2 金属製容器
	MP-05	仕掛品(置場) (休止措置中)	—	濃縮ウラン溶解セルの地下	A046	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-13	仕掛品(置場)	—	凝縮液貯蔵室	A042	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シートにより養生
	MP-14	仕掛品(置場)	—	地下中央保守区域	A043	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-15	仕掛品(置場)	—	ブルトニウムセル操作区域	A024	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-19	少量未満危険物※1	—	トラックエアロック	W1120	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ギヤ—油等 ※2 金属製容器
	MP-20	少量未満危険物※1	—	クレーンホール	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ギヤ—油等 ※2 金属製容器
	MP-21	仕掛品(置場)※1	—	クレーンホール (W1120側)	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	MP-22	仕掛品(置場)※1	—	クレーンホール (R0102側)	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	MP-23	仕掛品(置場)	—	クレーンホール (R0103-R0104間)	G1124	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-24	仕掛品(置場)※1	—	クレーンホール (R0103側)	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	MP-25	仕掛品(置場)	—	クレーンホール (R0104側)	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-26	仕掛品(置場)※1	—	クレーンホール (R0108側)	G1124	有り	有り※2	無し	有り	有り※3	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器 ※3 上部に感知器なし
	MP-27	仕掛品(保管場所)	—	クレーンホール	G1124	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シート養生
	MP-28	仕掛品(置場)	—	更衣室	A1161	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-29	仕掛品(置場)	—	更衣室	A155	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-30	仕掛品(置場)	—	予備溶解槽保守区域	A156	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
MP-31	仕掛品(置場) (R0109側)	—	濃縮ウラン溶解槽装荷セル操作区域	G146	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
MP-32	仕掛品(置場) (A045側)	—	濃縮ウラン溶解槽装荷セル操作区域	G146	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
MP-33	仕掛品(置場)	—	機械処理セル換気ダクト室	A157	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生	
MP-38	仕掛品(保管場所)	—	分岐室	A147	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生	

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分離精製工場	MP-39	仕掛品(置場)	—	分岐室	A147	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-40	少量未満危険物※1	—	分岐室	A147	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ギヤ—油等 ※2 金属製棚
	MP-44	仕掛品(置場)	—	プルトニウムセル操作区域	A124	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-45	仕掛品(置場)	—	プルトニウムセル操作区域	A024	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-46	仕掛品(置場)	—	ウラン濃縮脱硝室	A122	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-47	仕掛品(置場)	—	ユーティリティ室	G144	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-48	仕掛品(置場)	—	ウラン濃縮脱硝室	A222	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-49	仕掛品(置場) (A024側)	—	廊下	A247	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-50	仕掛品(置場) (A258側)	—	廊下	A247	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-51	少量未満危険物※1	—	廊下	A247	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ギヤ—油等 ※2 金属製棚
	MP-52	仕掛品(置場)	—	ユーティリティ室	G244	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-54	少量未満危険物※1	—	倉庫	G3154	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ギヤ—油等 ※2 金属製棚及び不燃シート養生
	MP-55	仕掛品(置場)	—	濃縮ウラン機械処理セル操作区域	G346	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-56	仕掛品(保管場所)	—	濃縮ウラン機械処理セル操作区域	G346	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	MP-57	仕掛品(置場)	—	更衣室	A355	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-58	仕掛品(置場)	—	汚染機器調整室	A356	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-59	仕掛品(置場)	—	槽類換気系室	A359	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-60	仕掛品(置場)	—	ウラン濃縮脱硝室	A322	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-62	仕掛品(置場)	—	サンプリング操作室	A343	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-63	仕掛品(置場) (G349側)	—	保守区域	A348	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
MP-64	仕掛品(置場) (A343側)	—	保守区域	A348	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
MP-65	仕掛品(置場)	—	真空ポンプ室	A358	有り	有り※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器 ※2 資材等	
MP-66	仕掛品(置場)	—	プルトニウムセル操作区域	A024	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
MP-67	仕掛品(置場)	—	分電盤室	G449	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分離精製工場	MP-68	仕掛品(置場)	—	排気フィルタ室	A464	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-70	仕掛品(置場)	—	エアロック	A554	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-71	仕掛品(置場)	—	機械セル機器室	A568	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-72	仕掛品(置場)	—	伝送操作室	G565	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-73	少量未満危険物※1	—	伝送操作室	G565	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 洗浄剤等 ※2 金属製容器
	MP-74	仕掛品(置場)	—	弁操作試薬調整室	G543	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-77	仕掛品(置場)	—	ウラン試薬調整室	G644	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-78	少量未満危険物※1	—	廊下	G650	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
	MP-79	少量未満危険物※1	—	試薬調整区域	G643	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
	MP-80	仕掛品(置場)※1	—	試薬調整区域分析室	G643	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	MP-81	仕掛品(置場)	—	エアロック	A681	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-82	仕掛品(置場)	—	エアロック	A683	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-83	仕掛品(置場)	—	エアロック	A685	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-84	仕掛品(置場)	—	エアロック	A687	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-85	少量未満危険物※1	—	ダクト通路	G677	有り	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油 ※2 金属製容器 ※3 廃油(ペール缶)
	MP-86	仕掛品(置場)	—	ダクト通路	G677	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	MP-87	危険物※1	—	モーター室	G653	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 作動油 ※2 金属製設備
	MP-88	危険物※1	—	ウラン濃縮脱硝室	A122	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 熱媒油 ※2 金属製設備
	MP-89	危険物※1	—	ウラン濃縮脱硝室	A222	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 熱媒油 ※2 金属製設備
	MP-90	危険物※1	—	ウラン濃縮脱硝室	A322	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 熱媒油 ※2 金属製設備
ウラン脱硝施設	DN-03	仕掛品(置場)※1	—	UNH受入室	A015	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	DN-04	仕掛品(置場)※1	—	廃液貯蔵室	A011	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器
	DN-05	少量未満危険物※1	—	廃液貯蔵室	A011	有り	無し※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 熱媒油(KSKオイル) ※2 ポリ容器
	DN-06	仕掛品(置場)※1	—	ユーティリティ室	G021	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器



表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考	
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他		
ウラン脱硝施設	DN-07	仕掛品(保管場所)	—	エアロック	A120	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生	
	DN-08	仕掛品(保管場所)	—	UO3抜入室	A111	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シート養生	
	DN-09	仕掛品(置場)※1	—	UO3抜入室	A111	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 休止措置中 ※2 金属製容器	
	DN-10	仕掛品(置場)	—	濃縮脱硝室	A211	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	DN-11	少量未満危険物※1	貯蔵タンク(264V404)	濃縮脱硝室	A211	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 熱媒油(KSKオイル) ※2 金属製設備	
	DN-12	仕掛品(置場)	—	分析室	A215	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	DN-13	仕掛品(置場)	—	更衣室	A216	有り	有り※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器 ※2 衣服	
	DN-14	少量未満危険物※1	—	放射線管理室	G221	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油 ※2 金属製容器	
	DN-15	仕掛品(置場)	—	オフガス処理室	A311	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	プルトニウム転換技術開発施設	PCDF-02	仕掛品(置場)	—	受入室	A027	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
		PCDF-03	少量未満危険物※1	—	廊下	A022	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 シンナー等 ※2 金属製容器
		PCDF-04	少量未満危険物※1	—	サービスエリア	A026	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 エチルアルコール等 ※2 金属製容器
		PCDF-06	仕掛品(置場)	—	充電室	A024	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
		PCDF-07	仕掛品(置場)	—	廃水タンク室	A023	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
		PCDF-08	仕掛品(置場)	—	廃液二次処理室	A029	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
PCDF-09		少量未満危険物※1	—	廃液二次処理室	A029	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 エチルアルコール ※2 金属製容器	
PCDF-10		少量未満危険物※1	—	ユーティリティ室	W002	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 塗料等 ※2 金属製容器	
PCDF-11		仕掛品(置場)	—	液移送室	A127	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
PCDF-12		仕掛品(置場)	—	基礎実験室	A128	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
PCDF-13		少量未満危険物※1	—	基礎実験室	A128	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル等 ※2 金属製容器	
PCDF-14		仕掛品(置場)(A126側)	—	主工程室	A126	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
PCDF-15		仕掛品(置場)(A125側)	—	主工程室	A126	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
PCDF-16		少量未満危険物※1	—	基礎実験室	A128	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 エチルアルコール等 ※2 金属製容器	
PCDF-17	仕掛品(置場)	—	廃液一次処理室	A129	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器		

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
プルトニウム転換技術開発施設	PCDF-19	仕掛品(保管場所)	—	固体廃棄物置場	A123	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	PCDF-21	仕掛品(置場)	—	機器分析室	A227	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	PCDF-22	少量未満危険物※1	—	機器分析室	A227	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 エチルアルコール等 ※2 金属製容器
	PCDF-23	仕掛品(置場)	—	廃気一次処理室	A225	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	PCDF-24	仕掛品(置場)	—	工程分析室	A230	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
クリプトン回収技術開発施設	Kr-03	仕掛品(置場)	—	固定化試験操作室	A009B	有り	有り※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器 ※2 資材
	Kr-04	仕掛品(置場)	—	保守区域	A151	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Kr-05	仕掛品(置場)	—	安全管理分室 (アンバー)	A202	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Kr-06	仕掛品(置場)	—	排気室	A301	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Kr-07	少量未満危険物※1	—	入気室	A302	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 塗料等 ※2 金属製容器
ウラン貯蔵所	UO3-02	仕掛品(置場)	—	貯蔵室	—	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
	UO3-02	仕掛品(保管場所)	—	通路	—	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
第二ウラン貯蔵所	2UO3-02	仕掛品(置場)	—	トラックヤード	A101	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
第三ウラン貯蔵所	3UO3-02	仕掛品(保管場所)	—	入庫室	A112	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
高放射性固体廃棄物貯蔵庫	HASWS-11	仕掛品(置場)	—	階段室	A133	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
	HASWS-12	仕掛品(保管場所)	—	20トンクレーン室	A134	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
	HASWS-13	少量未満危険物※1	—	倉庫	A230	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 オイル等 ※2 金属製容器
	HASWS-14	仕掛品(置場)	—	クレーン室	A333	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設	2HASWS-04	仕掛品(置場) (A103側)	—	クレーンホール	A102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	2HASWS-05	仕掛品(置場) (W115側)	—	クレーンホール	A102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	2HASWS-06	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	A105	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	2HASWS-07	仕掛品(置場)	—	モニタ室	A106	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	2HASWS-08	仕掛品(置場)	—	モニタ室	G110	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	2HASWS-09	仕掛品(保管場所)	—	クレーンホール	A102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設	2HASWS-10	少量未満危険物※1	—	給気機械室	W201	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル等 ※2 金属製容器
	2HASWS-11	少量未満危険物※1	—	点検通路	A301	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
アスファルト固化体貯蔵施設	AS1-03	少量未満危険物※1	—	階段室	A020	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製棚及び不燃シート養生
	AS1-06	少量未満危険物※1	—	トラックエアロック	W121	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製棚及び不燃シート養生
	AS1-07	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A119	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS1-08	仕掛品(置場) (A118側)	—	更衣室	A117	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS1-09	仕掛品(置場) (A119側)	—	更衣室	A117	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS1-10	仕掛品(置場)	—	更衣室	G115	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS1-11	仕掛品(置場)	—	排気室	A323	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
第二アスファルト固化体貯蔵施設	AS2-02	少量未満危険物※1	—	ユーティリティ室	G016	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル ※2 金属製棚
	AS2-03	少量未満危険物※1	—	予備実験室	G012	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑剤等 ※2 金属製容器
	AS2-04	仕掛品(置場)	—	更衣室	G111	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS2-05	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	G112	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS2-06	仕掛品(置場)	—	更衣室	A130	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AS2-07	仕掛品(保管場所)	—	階段室	A040	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	AS2-08	少量未満危険物※1	—	保守室	A134	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑剤等 ※2 金属製棚
	AS2-09	少量未満危険物※1	—	トラックエアロック	W100	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑剤等 ※2 金属製棚及び不燃シート養生
	AS2-12	少量未満危険物※1	—	保守室	A232	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑剤等 ※2 金属製棚及び不燃シート養生
第一低放射性固体廃棄物貯蔵場	1LASWS-03	危険物※1	—	エレベータ機械室	W105	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 作動油 ※2 金属製設備
	1LASWS-08	仕掛品(置場)	—	貯蔵室	G501	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	1LASWS-09	仕掛品(保管場所)	—	貯蔵室	G501	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
第二低放射性固体廃棄物貯蔵場	2LASWS-02	仕掛品(置場)	—	受入室	G102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
	2LASWS-03	仕掛品(保管場所)	—	貯蔵室	A101	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
スラッジ貯蔵場	LW-04	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A430	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
第二スラッジ貯蔵場	LW2-03	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A014	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 不燃シート養生
	LW2-04	少量未満危険物※1	—	トラックエアロック室	W103	有り	有り※2	有り※3	有り	有り	有り	無し	無し	※1 塗料等 ※2 金属製棚 ※3 資材
	LW2-05	仕掛品(置場)	—	エアロック室	A204	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	無し	無し	※1 金属製容器
廃溶媒貯蔵場	WS-05	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A026	有り	無し	無し	有り	有り	有り	有り	無し	
	WS-06	仕掛品(置場)	—	更衣室	A222	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
低放射性濃縮廃液貯蔵施設	LWSF-04	仕掛品(保管場所)	—	保守室	A021	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り※2	※1 不燃シート養生 ※2 連結散水設備
	LWSF-05	仕掛品(置場)	—	保守室	A021	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り※2	※1 金属製容器 ※2 連結散水設備
	LWSF-06	仕掛品(置場)	—	保守室	A011	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り※2	※1 金属製容器 ※2 連結散水設備
	LWSF-07	仕掛品(置場)	—	更衣室	A103	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	LWSF-08	仕掛品(置場)	—	更衣室	G111	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	LWSF-09	仕掛品(置場)	—	槽類換気室	A202	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
廃棄物処理場	AAF-15	仕掛品(置場)	—	廃棄物処理場制御室	G101	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-16	仕掛品(置場)	—	保守区域	G180	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-17	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	A104	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-18	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物	—	低放射性固体廃棄物カートン保管室	A142	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
	AAF-19	仕掛品(置場)	—	低放射性固体廃棄物受入処理室	A143	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-20	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物(A191側)	—	低放射性固体廃棄物受入処理室	A143	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
	AAF-21	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物(A141側)	—	低放射性固体廃棄物受入処理室	A143	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
	AAF-22	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物(A141-A144間)	—	低放射性固体廃棄物受入処理室	A143	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
AAF-23	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物(A144側)	—	低放射性固体廃棄物受入処理室	A143	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生	

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
廃棄物処理場	AAF-24	仕掛品(置場)	—	保守区域	A191	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-25	仕掛品(置場)	—	保守区域	A191	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
	AAF-27	少量未満危険物※1	—	低放射性固体廃棄物カートン保管室	A142	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 塗料等 ※2 金属製容器
	AAF-28	仕掛品(置場)	—	保守区域	G280	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-29	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	A204	有り	有り※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器 ※2 カバーオール等
	AAF-30	仕掛品(保管場所)又は低放射性固体廃棄物	—	予備室	A241	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器及び不燃シート養生
	AAF-31	少量未満危険物※1	—	試薬調整室	G401	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 染色浸透探傷剤等 ※2 金属製容器
	AAF-32	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	A404	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	AAF-33	仕掛品(置場)	—	保守及びサンプリング区域	A405	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
第二低放射性廃液蒸発処理施設	E-02	仕掛品(置場)	—	凝縮器室	A-2	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
第三低放射性廃液蒸発処理施設	Z-11	少量未満危険物※1	—	中和処理室	A004	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル等 ※2 金属製棚
	Z-12	仕掛品(置場)	—	バルブギャラリー	A013	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Z-13	仕掛品(置場)	—	熱交換器室	G102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Z-14	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	G111	有り	無し	無し	有り	有り	有り	有り	無し	
	Z-15	仕掛品(置場)	—	連絡通路	A108	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Z-17	仕掛品(置場)	—	第2安全管理室	G204	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	Z-18	仕掛品(置場)	—	制御室	G321	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
放出廃液油分除去施設	C-10	少量未満危険物※1	—	配管分岐室	A011	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
	C-11	仕掛品(置場)	—	更衣室	A109	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	C-12	仕掛品(置場)	—	プロセスエリア	A110	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	C-13	仕掛品(保管場所)	—	エアロック	A112	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	C-14	仕掛品(置場) (西側)	—	分析室	G205	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
放出廃液油分除去施設	C-15	仕掛品(置場) (東側)	—	分析室	G205	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
廃溶媒処理技術開発施設	ST-07	少量危険物※1	希釈剤中間受槽 (328V25)	希釈剤中間受槽室	A012	有り	有り※2	無し	有り※3	有り	有り	有り	有り※4	※1 ドデカン ※2 金属製貯槽 ※3 照明等(防爆仕様) ※4 炭酸ガス消火設備
	ST-08	危険物※1	希釈剤貯槽 (328V30)	希釈剤貯槽室	A013	有り	有り※2	無し	有り※3	有り	有り	有り	有り※4	※1 ドデカン ※2 金属製貯槽 ※3 照明等(防爆仕様) ※4 炭酸ガス消火設備
	ST-09	仕掛品(置場)	—	保守区域	A010	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	ST-10	仕掛品(置場)	—	保守区域	A110	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	ST-11	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A110	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	ST-12	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	A214	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	ST-13	少量未満危険物※1	—	保守区域	G102	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
	ST-14	仕掛品(置場)	—	制御室	G201	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	ST-15	指定可燃物※1	エポキシ樹脂貯槽 (328V68)	試薬調整室	G210	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 エポキシ樹脂 ※2 金属製設備
	ST-16	少量未満危険物※1	硬化剤貯槽 (328V69)	試薬調整室	G210	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 硬化剤 ※2 金属製設備
焼却施設	IF-02	仕掛品(置場)	—	焼却灰取出室	A003	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り※2	※1 金属製容器 ※2 水噴霧消火設備
	IF-04	仕掛品(置場)	—	オフガス処理室	A005	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り※2	※1 金属製容器 ※2 水噴霧消火設備
	IF-07	仕掛品(置場)	—	予備室	A102	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	IF-09	少量未満危険物※1	—	カートン投入室	A305	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 アルコール等 ※2 金属製容器
	IF-10	仕掛品(置場)	—	カートン投入室	A305	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	IF-11	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A303側)	—	カートン投入室	A305	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	IF-12	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物 (A309側)	—	カートン投入室	A305	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	IF-13	仕掛品(置場)	—	更衣室	A302	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
IF-15	仕掛品(保管場所)又は 低放射性固体廃棄物	—	機材室	A309	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	



表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
焼却施設	IF-16	少量未満危険物※1	—	冷却用送風機室	A403	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 塗料等 ※2 金属製容器
	IF-17	仕掛品(置場)	—	排風機室	A405	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
アスファルト固化処理施設	ASP-03	指定可燃物※1	アスファルト貯槽(A21V45)	アスファルト貯蔵室	G018	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	有り※3	※1 アスファルト原料 ※2 金属製設備 ※3 水噴霧消火設備
	ASP-04	仕掛品(保管場所)	—	薬品貯蔵室	G113	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	ASP-05	仕掛品(置場)	—	更衣室	A236	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	ASP-06	少量未満危険物※1	—	エアロック	A314	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
分析所	CB-04	少量未満危険物※1	—	階段	A020	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ネオゴーゼ等 ※2 金属製棚
	CB-05	仕掛品(保管場所)	—	保守区域	A021	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	CB-06	仕掛品(置場)	—	排風機及びフィルタ室	A023	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-07	少量未満危険物※1	—	試験室の地下	W040	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル等 ※2 金属製容器
	CB-08	少量未満危険物※1	—	入気室	W006	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 オイル等 ※2 金属製容器
	CB-09	仕掛品(置場)(北側)	—	高放射性分析室	G104	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-10	仕掛品(置場)(南側)	—	高放射性分析室	G104	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-11	仕掛品(置場)(東側)	—	高放射性分析室	G105	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-12	仕掛品(置場)(西側)	—	高放射性分析室	G105	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-13	仕掛品(置場)	—	中放射性分析室	G107	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-14	仕掛品(置場)	—	中放射性分析室	G108	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-15	仕掛品(置場)(東側)	—	化学準備室	G117	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-16	仕掛品(置場)(西側)	—	化学準備室	G117	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-17	少量未満危険物※1	—	化学準備室	G117	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 メチルアルコール等 ※2 金属製容器
	CB-19	仕掛品(置場)	—	低放射性分析室	G116	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
CB-25	仕掛品(置場)	—	低放射性分析室	G115	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他	
分析所	CB-26	仕掛品(置場) (東側)	—	特殊分析室	G123	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-27	仕掛品(置場) (西側)	—	特殊分析室	G123	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-28	少量未満危険物※1	—	特殊分析室	G123	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 ピリジン ※2 金属製容器
	CB-32	仕掛品(置場) (東側)	—	機器分析準備室	G124	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-33	仕掛品(置場) (東側)	—	機器分析準備室	G124	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-34	仕掛品(置場)	—	蛍光X線分析室	G125	有り	有り※1	有り※2	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器 ※2 資材
	CB-35	仕掛品(置場)	—	質量分析室	G129	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-37	仕掛品(保管場所) (北側)	—	貯蔵室	G120	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	CB-38	仕掛品(保管場所) (南側)	—	貯蔵室	G120	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	CB-39	少量未満危険物※1	—	貯蔵室	G120	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 酢酸エチル等 ※2 金属製容器
	CB-40	仕掛品(保管場所)	—	プルトニウム精製室	G142	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-41	仕掛品(置場)	—	プルトニウム精製室	G142	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-42	少量未満危険物※1	—	プルトニウム精製室	G142	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 潤滑油等 ※2 金属製容器
	CB-43	仕掛品(置場)	—	試験セル操作区域	G144	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-44	仕掛品(保管場所)	—	除染室	A114	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	CB-45	仕掛品(置場)	—	除染室	A114	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-46	少量未満危険物※1	—	除染室	A114	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 アセトン等 ※2 金属製容器
	CB-47	仕掛品(保管場所)	—	試験セル保守区域	A146	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製棚及び不燃シート養生
	CB-48	仕掛品(置場)	—	試験セル保守区域	A146	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
	CB-49	仕掛品(置場)	—	保健・物理モニタ室	G222	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器
CB-50	仕掛品(置場)	—	第1洗濯室	G313	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
CB-51	仕掛品(保管場所)	—	裁縫室(倉庫)	G315	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シート養生	

表-4 セル外に設置する廃棄物の仕掛品及び危険物等に対する火災防護対策の類型化

施設	仕掛品及び危険物等			防護対象等を設置している部屋等		人の立ち入り	火災防止対策の有無	周囲の可燃物の有無	電気機器等の発火源	火災感知器の有無	消火設備			備考	
	No.	対象	機器名称・番号	部屋名	部屋番号						消火器	屋内消火栓	その他		
分析所	CB-52	少量未満危険物※1	—	廊下	G316	有り	有り※1	無し	有り	無し	有り	有り	無し	※1 エチレンアルコール等 ※2 金属製容器	
	CB-53	仕掛品(置場)	—	事務室	G311	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	CB-54	仕掛品(置場)	—	安全管理分室	G322	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	CB-55	仕掛品(置場)	—	除染室	A323	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 金属製容器	
	CB-56	少量未満危険物※1	—	除染室	A323	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	無し	※1 モノエタノールアミン等 ※2 金属製容器	
	CB-57	仕掛品(保管場所)	—	第2洗濯室	A324	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シート養生
	CB-58	仕掛品(置場)	—	第2洗濯室	A324	有り	有り※1	無し	有り	有り	有り	有り	有り	無し	※1 不燃シート養生
	CB-59	少量未満危険物※1	—	ユーティリティ室	W004	有り	有り※2	無し	有り	有り	有り	有り	有り	無し	※1 シリンダー油 ※2 金属製設備

## 火災防護対策に係るプラントウォークダウンの対象施設について

火災防護対策に係るプラントウォークダウンを実施するにあたっては、表-1 に示した再処理施設の各施設から以下の観点で対象施設を選定した。

- ・高放射性廃液貯蔵場(HAW)及びガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟については、高放射性廃液に伴うリスクが集中することから最優先で安全対策を講じるとして、令和3年6月29日に申請した廃止措置計画変更認可申請書において「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」(以下「火災防護審査基準」という。)に基づき、「火災の発生防止」、「火災の感知及び消火」、並びに「火災の影響軽減」の対策を示し、火災防護のための設備設置に向けた工事を進めているところである。したがって、既に十分な火災防護対策が取られていること、それらの施設における火災防護のための設備は性能維持施設となっている(令和4年6月3日の廃止措置計画変更認可申請)ことから今回のプラントウォークダウンの対象外である。

- ・高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外で放射性物質を扱う施設については以下の通り：

- － 再処理運転を終了したことに伴い、分離精製工場(MP)、ウラン脱硝施設(DN)、プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)では再処理運転時と比較して大幅にリスクが低減された<sup>※1</sup>。クリプトン回収技術開発施設(Kr)についても令和4年度に貯蔵していたクリプトンガスの管理放出を完了しクリプトンガスの保管に伴うリスクが低減された。

以上に加えて、現在実施中の工程洗浄において工程内の回収可能核燃料物質の取り出しが進められていることから更なるリスクの低減が見込まれるものの、現時点においては使用済燃料の保管や、一部の工程において廃液・廃棄物を保管していることに鑑み、プラントウォークダウンの対象とした。

※1 再処理運転を終了したことにより工程内で多量の核燃料物質等を取り扱うことに伴うリスクが低減された。さらに、火災防護の観点ではU、Puの分離抽出操作に用いる有機溶媒(リン酸トリブチルとドデカンの混合溶媒)を使用しなくなったこともリスク低減に寄与する。

- － 三酸化ウランの貯蔵施設(UO<sub>3</sub>、2UO<sub>3</sub>、3UO<sub>3</sub>)、固体廃棄物の貯蔵施設(HASWS、2HASWS、AS1、AS2、1LASWS、2LASWS)、低放射性の廃液・廃溶媒の貯蔵施設(LW、LW2、WS、ASP、LWSF)については今後も貯蔵を継続することから、プラントウォークダウンの対象とした。

- － 低放射性廃液、廃溶媒及び可燃性固体廃棄物の処理を行う施設(AAF、E、Z、C、ST、IF、ASP<sup>※2</sup>)については、今後本格化する系統除染や解体等の廃止措置作業において生じる低放射性廃液等の処理も含めて運転の継続が必要な施設であり、また施設内で低放射性廃液等を保管していることからプラントウォークダウンの対象とした。

また分析所についても、工程洗浄完了後も再処理施設の保全や計量管理、系統除染等で必要な分析等を継続することからプラントウォークダウンの対象とした。

※2 アスファルト固化処理施設(ASP)について、

平成9年3月の火災爆発事故以降はアスファルト固化処理を停止したが、低放射性廃液の貯蔵を行う設備(貯槽)は使用している。

- 一般施設として各施設に電源や各種ユーティリティを供給する施設については、火災によってそれらの供給機能(電源、冷却水の補給水)が喪失したとしても、高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟で取り扱う高放射性廃液が沸騰するまでには十分な時間余裕があり、安全対策として導入した可搬型の事故対処設備により事故の発生を防止できる。(廃止措置計画変更認可申請書(令和3年2月10日申請)添四別紙1-1「事故対処の有効性評価」)

また高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟以外で放射性物質を貯蔵・保管する施設においても、有意な放射性物質の流出防止のために速やかな作動が求められる動的機能(動力源として上記の一般施設に依存するもの)はない<sup>※3</sup>。したがって、これらの一般施設は今回のプラントウォークダウンの対象外とした。なお、これらの一般施設では消防法等に基づく火災防護対策が講じられ、維持されている。

※3 その他の施設で取り扱う放射性物質を含む廃棄物(低放射性廃液、廃溶媒、固体廃棄物等)中の崩壊熱は十分低い発熱密度であり、冷却水等による強制的な冷却を必要としない。また、各施設の換気系排風機が停止したとしても、換気系統は金属製のダクト等で構成され、排風機の上流側にフィルタが設置されていることから有意な量の放射性物質が施設外へ流出することはない。



溶媒を取り扱うセル及び防護対象の消火方法について

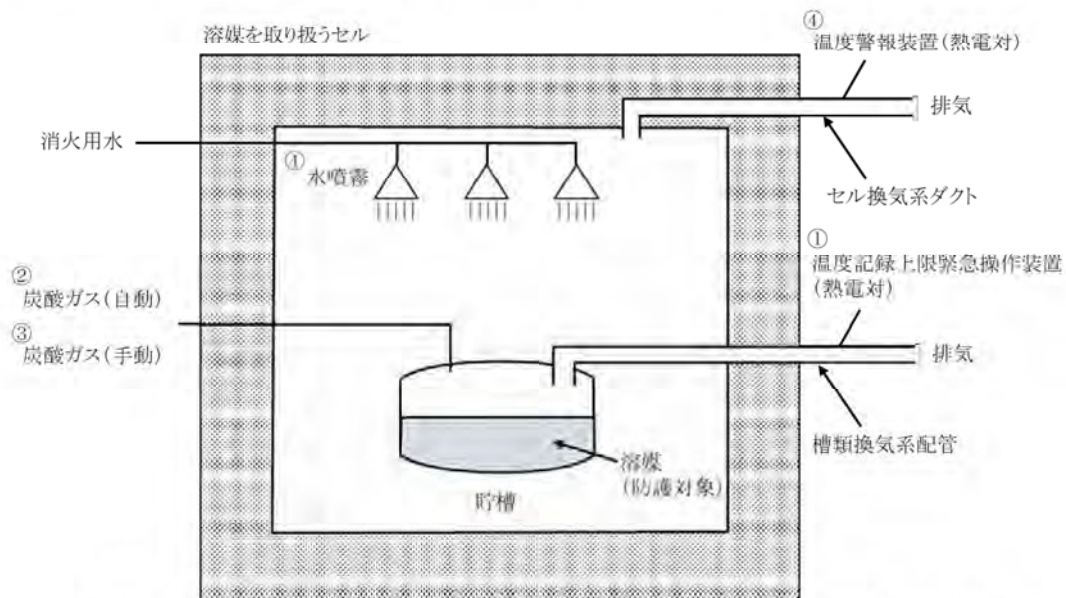
防護対象である溶媒により貯槽内で火災が発生した場合の溶媒を取り扱うセル及び防護対象の火災の感知及び消火の流れを以下に示す。

また、補足図に溶媒を扱うセル及び防護対象の火災感知設備及び消火設備を示す。

【貯槽内で火災が発生した場合の火災の感知及び消火の流れ】

- ① 貯槽の槽類換気系配管に設置された温度記録上限緊急操作装置の熱電対が 50℃を検知すると従業員が常駐する制御室に設置された制御盤の警報が吹鳴する(従業員が常駐していない制御室に設置された制御盤の映像信号は従業員が常駐する制御室へ伝送している。)
- ② ①の検知により、炭酸ガス消火設備が自動起動し、貯槽内に炭酸ガスを供給する。
- ③ ②の炭酸ガスの供給後、温度記録上限緊急操作装置の熱電対の温度上昇が継続している場合は、従業員が制御室に設置された炭酸ガス消火設備を手動起動し、追加の炭酸ガスを供給する。
- ④ さらに火災が継続するなどし、貯槽内の温度が上昇する場合は、従業員が制御室に設置された水噴霧消火設備を手動起動し、溶媒を取り扱うセル内に消火用水を噴霧して貯槽温度を低下させる。

なお、溶媒を取り扱うセル内の温度が上昇し、セル換気系ダクトに設置された温度警報装置の熱電対が 70℃を検知すると、制御室に設置された制御盤の警報が吹鳴する。



補足図 溶媒を扱うセル及び防護対象の火災感知設備及び消火設備

プラントウォークダウン  
結果

## 目次

1. 分離精製工場(MP)
2. ウラン脱硝施設(DN)
3. プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)
4. クリプトン回収技術開発施設(Kr)
5. ウラン貯蔵所(UO<sub>3</sub>)
6. 第二ウラン貯蔵所(2UO<sub>3</sub>)
7. 第三ウラン貯蔵所(3UO<sub>3</sub>)
8. 高放射性固体廃棄物貯蔵庫(HASWS)
9. 第二高放射性固体廃棄物貯蔵施設(2HASWS)
10. アスファルト固化体貯蔵施設(AS1)
11. 第二アスファルト固化体貯蔵施設(AS2)
12. 第一低放射性固体廃棄物貯蔵場(1LASWS)
13. 第二低放射性固体廃棄物貯蔵場(2LASWS)
14. スラッジ貯蔵場(LW)
15. 第二スラッジ貯蔵場(LW2)
16. 廃溶媒貯蔵場(WS)
17. 低放射性濃縮廃液貯蔵施設(LWSF)
18. 廃棄物処理場(AAF)
19. 第二低放射性廃液蒸発処理施設(E)
20. 第三低放射性廃液蒸発処理施設(Z)
21. 放出廃液油分除去施設(C)
22. 廃溶媒処理技術開発施設(ST)
23. 焼却施設(IF)
24. アスファルト固化処理施設(ASP)
25. 分析所(CB)

## 1.分離精製工場(MP)

表 01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果まとめ (1/5)

No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B3F	仕掛品 (置場)	A0110	MP-01-写 01	MP-01-写 02	MP-01-写 03* (煙感知器: 4 基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-01-写 05 (A0115)	約 12 m	MP-01-写 06 (A0114)	約 18 m	-	-	・吹抜け *B1F に設置
02	B3F	仕掛品 (置場)	A0115	MP-02-写 01	MP-02-写 02	MP-02-写 03* (煙感知器: 1 基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 12 m	-	-	・階段室 *B2F に設置
03	B2F	仕掛品 (置場)	A0117	MP-03-写 01	MP-03-写 02	MP-03-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	MP-03-写 05 (A0117)	約 12 m	MP-03-写 06 (A0117)	約 1 m	-	-	
04	B2F	少量未満危険物	A0117	MP-04-写 01	MP-04-写 02	MP-04-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	同上	約 1 m	同上	約 12 m	-	-	・PT 剤等
05	B2F	仕掛品 (置場)	A046	MP-05-写 01	MP-05-写 02	MP-05-写 03* (煙感知器: 2 基)	同上	MP-05-写 05 (A046)	約 6 m	MP-05-写 06 (A046)	約 10 m	-	-	・休止措置中 ・吹抜け *B1F に設置
06	B3F - B1F	使用済燃料	R0101、 R0107	MP-06-写 01	MP-06-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・水中にて貯蔵
07	B1F - 2F	洗浄液受槽(242V13) 溶解槽溶液受槽 (243V10) 調整槽(251V10) 給液槽(251V11) 高放射性廃液中間貯槽 (252V13、V14)	R006	-	MP-07-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
08	B1F	パルスフィルタ (243F16A)	R026	-	MP-08-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
09	B1F	プルトニウム溶液受槽 (276V20)	R008	-	MP-09-写 02	MP-09-写 03 (温度警報装置: 276FDT008)	MP-09-写 04 (G549)	-	-	-	-	MP-09-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁)	-	・セル内機器
10	B1F	プルトニウム製品貯槽 (267V13~V16)	R041	-	MP-10-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
11	B1F	プルトニウム製品貯槽 (267V10~V12)	R023	-	MP-11-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
12	B1F	希釈槽 (266V13)	R015	-	MP-12-写 02	MP-12-写 03 (温度警報装置: 265FDT015)	MP-09-写 04 (G549)	-	-	-	-	-	-	・セル内機器 ・入気ダンパ閉操 作による窒息消 火
13	B1F	仕掛品 (置場)	A042	MP-13-写 01	MP-13-写 02	MP-13-写 03 (煙感知器: 2 基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-13-写 05 (A043)	約 18 m	MP-13-写 06 (A043)	約 18 m	-	-	

表 01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果まとめ (2/5)

No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
14	B1F	仕掛品 (置場)	A043	MP-14-写 01	MP-14-写 02	MP-14-写 03 (煙感知器: 4 基)	同上	MP-14-写 05 (A043)	約 6 m	MP-14-写 06 (A021)	約 6 m	-	-	
15	B1F	仕掛品 (置場)	A024	MP-15-写 01	MP-15-写 02	MP-15-写 03 (煙感知器: 1 基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-13-写 05 (A043)	約 15 m	MP-13-写 06 (A043)	約 15 m	-	-	・階段
16	B1F	中間貯槽 (263V10)	A022	MP-16-写 01	MP-16-写 02	-	-	MP-14-写 05 (A043)	約 12 m	MP-14-写 06 (A021)	約 10 m	-	-	
17	B1F - 3F	濃縮液受槽 (273V50)	R020	-	MP-17-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
18	B1F - 2F	高放射性廃液蒸発缶 (271E20)	R018	-	MP-18-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
19	1F	少量未満危険物	W1120	MP-19-写 01	MP-19-写 02	MP-19-写 03 (熱感知器: 10 基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-19-写 05 (W1120)	約 1 m	MP-19-写 06 (G1124)	約 24 m	-	-	・ギヤ-油等
20	1F	少量未満危険物	G1124	MP-20-写 01	MP-20-写 02	MP-20-写 03* (煙感知器: 12 基)	同上	MP-20-写 05 (G1124)	約 5 m	MP-20-写 06 (G1124)	約 5 m	-	-	・ギヤ-油等 ・吹抜け *3F に設置
21	1F	仕掛品 (置場) (W1120 側)	G1124	MP-21-写 01	MP-21-写 02	MP-21-写 03* (煙感知器: 12 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 5 m	-	-	・休止措置中 ・吹抜け *3F に設置
22	1F	仕掛品 (置場) (R0102 側)	G1124	MP-22-写 01	MP-22-写 02	MP-22-写 03* (煙感知器: 12 基)	同上	同上	約 18 m	同上	約 18 m	-	-	・休止措置中 ・吹抜け *3F に設置
23	1F	仕掛品 (置場) (R0103-R0104 間)	G1124	MP-23-写 01	MP-23-写 02	MP-23-写 03* (煙感知器: 12 基)	同上	MP-23-写 05 (G1124)	約 12 m	MP-23-写 06 (A156)	約 18 m	-	-	・吹抜け *3F に設置
24	1F	仕掛品 (置場) (R0103 側)	G1124	MP-24-写 01	MP-24-写 02	同上	同上	同上	約 12 m	同上	約 24 m	-	-	・吹抜け *3F に設置
25	1F	仕掛品 (置場) (R0104 側)	G1124	MP-25-写 01	MP-25-写 02	同上	同上	同上	約 12 m	同上	約 12 m	-	-	・吹抜け *3F に設置
26	1F	仕掛品 (置場) (R0108 側)	G1124	MP-26-写 01	MP-26-写 02	同上	同上	MP-26-写 05 (A1161)	約 12 m	MP-26-写 06 (G1124)	約 1 m	-	-	・吹抜け *3F に設置
27	1F	仕掛品 (保管場所)	G1124	MP-27-写 01	MP-27-写 02	MP-20-写 03* (煙感知器: 12 基)	同上	MP-20-写 05 (G1124)	約 5 m	MP-20-写 06 (G1124)	約 12 m	-	-	・吹抜け *3F に設置
28	1F	仕掛品 (置場)	A1161	MP-28-写 01	MP-28-写 02	MP-28-写 03 (熱感知器: 2 基)	同上	MP-26-写 05 (A1161)	約 1 m	MP-26-写 06 (G1124)	約 12 m	-	-	
29	1F -2F	仕掛品 (置場)	A155	MP-29-写 01	MP-29-写 02	MP-29-写 03* (熱交換器: 2 基)	同上	MP-29-写 05 (A155)	約 6 m	MP-23-写 06 (A156)	約 18 m	-	-	・吹抜け *2F に設置
30	1F -2F	仕掛品 (置場)	A156	MP-30-写 01	MP-30-写 02	MP-30-写 03* (熱交換器: 4 基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 6 m	-	-	・吹抜け *2F に設置
31	1F -2F	仕掛品 (置場) (R0109 側)	G146	MP-31-写 01	MP-31-写 02	MP-31-写 03* (熱感知器: 14 基)	同上	MP-31-写 05 (G146)	約 12 m	MP-31-写 06 (G146)	約 40 m	-	-	・吹抜け *2F に設置
32	1F -2F	仕掛品 (置場) (A045 側)	G146	MP-32-写 01	MP-32-写 02	MP-32-写 03* (熱感知器: 14 基)	同上	MP-32-写 05 (G146)	約 2 m	同上	約 2 m	-	-	・吹抜け *2F に設置
33	1F -2F	仕掛品 (保管場所)	A157	MP-33-写 01	MP-33-写 02	MP-33-写 03* (熱感知器: 2 基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 12 m	-	-	・吹抜け *2F に設置



表 01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果まとめ (3/5)

No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
34	1F	パルスフィルタ (243F16)	R107A	-	MP-34-写 02	MP-34-写 03 (温度警報装置: 252FDT107A)	MP-01-写 04 (G549)	-	-	-	-	-	-	・セル内機器 ・設計上の溶媒 使用量が指定 数量未満 ・入気ダンパ閉操 作による窒息消 火
35	1F	中間貯槽 (255V12)	R109B	-	MP-35-写 02	MP-35-写 03 (温度警報装置: 256FDT109B)	MP-09-写 04 (G549)	-	-	-	-	MP-09-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁)	-	・セル内機器
36	1F	中間貯槽 (261V12)	R114	-	MP-36-写 02	MP-36-写 03 (温度警報装置: 261FDT114)	同上	-	-	-	-	MP-09-写 07 (水噴霧消火設備 制御弁)	-	・セル内機器
37	1F	中間貯槽 (266V12)	R015	-	MP-37-写 02	MP-12-写 03 (温度警報装置: 265FDT015)	同上	-	-	-	-	-	-	・セル内機器 ・入気ダンパ閉操 作による窒息消 火
38	1F	仕掛品 (保管場所)	A147	MP-38-写 01	MP-38-写 02	MP-38-写 03* (煙感知器:6基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-38-写 05 (A147)	約 12 m	MP-38-写 06 (A145)	約 30 m	-	-	・吹抜け *2Fに設置
39	1F	仕掛品 (置場)	A147	MP-39-写 01	MP-39-写 02	MP-39-写 03 (煙感知器:6基)	同上	MP-39-写 05 (A147)	約 3 m	MP-39-写 06 (A147)	約 3 m	-	-	
40	1F	少量未満危険物	A147	MP-40-写 01	MP-40-写 02	同上	同上	同上	約 1 m	同上	約 1 m	-	-	・ギヤー油等
41	1F	一時貯槽 (263V55~V57)	A147	MP-41-写 01	MP-41-写 02	MP-41-写 03 (煙感知器:6基)	同上	MP-41-写 05 (A147)	~約 10 m	MP-41-写 06 (A147)	~約 15 m	-	-	
42	B1F - 2F	高放射性廃液貯槽 (272V12、V14)	R017	-	MP-42-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
43	B1F - 2F	高放射性廃液貯槽 (272V16)	R016	-	MP-43-写 02	-	-	-	-	-	-	-	-	・セル内機器
44	1F	仕掛品 (置場)	A124	MP-44-写 01	MP-44-写 02	MP-44-写 03* (煙感知器:2基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-44-写 05 (A124)	約 6 m	MP-44-写 06 (A143)	約 18 m	-	-	・吹抜け *2Fに設置
45	1F	仕掛品 (置場)	A024	MP-45-写 01	MP-45-写 02	MP-45-写 03* (煙感知器:1基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 24 m	-	-	・階段 *3Fに設置
46	1F	仕掛品 (置場)	A122	MP-46-写 01	MP-46-写 02	MP-46-写 03* (煙感知器:2基)	同上	MP-46-写 05 (A143)	約 12 m	MP-46-写 06 (A021)	約 6 m	-	-	・吹抜け *3Fに設置
47	1F	仕掛品 (置場)	G144	MP-47-写 01	MP-47-写 02	MP-47-写 03 (熱感知器:5基)	同上	MP-47-写 05 (G144)	約 6 m	MP-44-写 06 (A143)	約 12 m	-	-	・休止措置中
48	2F	仕掛品 (置場)	A222	MP-48-写 01	MP-48-写 02	MP-46-写 03* (煙感知器:2基)	同上	MP-48-写 05 (A247)	約 12 m	MP-48-写 06 (A247)	約 12 m	-	-	・吹抜け ・休止措置中 *3Fに設置
49	2F	仕掛品 (置場) (A024側)	A247	MP-49-写 01	MP-49-写 02	MP-49-写 03 (煙感知器:3基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 12 m	-	-	
50	2F	仕掛品 (置場) (A256側)	A247	MP-50-写 01	MP-50-写 02	MP-50-写 03 (煙感知器:3基)	同上	同上	約 6 m	同上	約 12 m	-	-	

表 01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果まとめ (4/5)

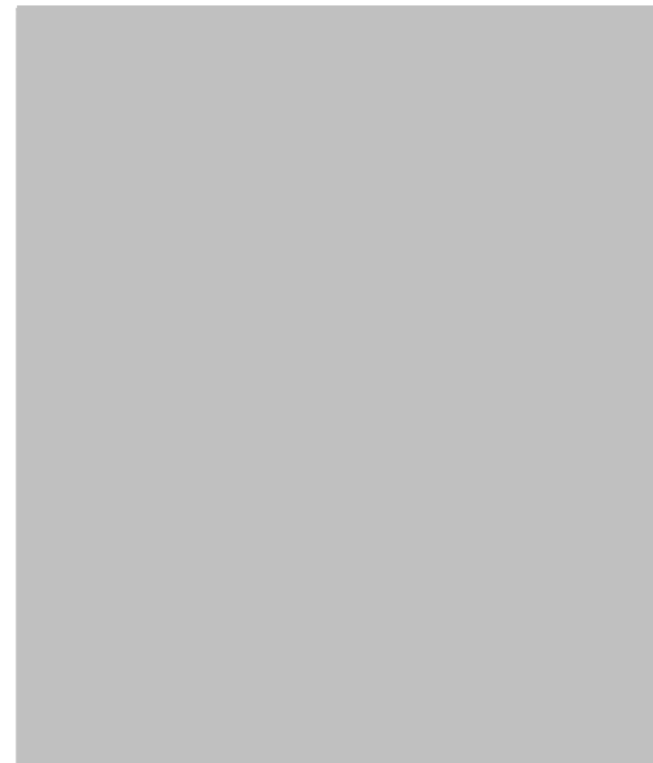
No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
51	2F	少量未満危険物	A247	MP-51-写 01	MP-51-写 02	MP-51-写 03 (煙感知器:3基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-51-写 05 (A247)	約 1 m	MP-51-写 06 (A247)	約 1 m	-	-	・ギヤー油等
52	2F	仕掛品 (置場)	G244	MP-52-写 01	MP-52-写 02	MP-52-写 03 (熱感知器:9基)	同上	MP-52-写 05 (G244)	約 12 m	MP-52-写 06 (G244)	約 12 m	-	-	
53	3F	せん断粉末	R333	MP-53-写 01	MP-53-写 02	MP-53-写 03 (温度警報装置: 230FDT333.1)	MP-53-写 04 (G346) MP-09-写 04 (G549)	-	-	-	-	MP-53-写 07 (炭酸ガス消火設 備操作盤、制御弁: G346)	-	・せん断粉末につ いては処理済み ・セル内機器
54	3F	少量未満危険物	G3154	MP-54-写 01	MP-54-写 02	MP-54-写 03 (熱感知器:2基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-54-写 05 (G3154)	約 12 m	MP-54-写 06 (G346)	約 24 m	-	-	・ギヤー油等
55	3F	仕掛品 (置場)	G346	MP-55-写 01	MP-55-写 02	MP-55-写 03* (熱感知器:31基)	同上	MP-55-写 05 (G346)	約 15 m	同上	約 15 m	-	-	・吹き抜け *4Fに設置
56	3F	仕掛品 (保管場所)	G346	MP-56-写 01	MP-56-写 02	MP-56-写 03* (熱感知器:31基)	同上	MP-56-写 05 (G346)	約 6 m	MP-56-写 06 (G346)	約 12 m	-	-	・吹き抜け *4Fに設置
57	3F	仕掛品 (置場)	A355	MP-57-写 01	MP-57-写 02	MP-57-写 03 (熱感知器:4基)	同上	同上	約 18 m	MP-57-写 06 (A363)	約 12 m	-	-	
58	3F	仕掛品 (置場)	A356	MP-58-写 01	MP-58-写 02	MP-58-写 03 (熱感知器:7基)	同上	MP-58-写 05 (A343)	約 12 m	同上	約 18 m	-	-	
59	3F	仕掛品 (置場)	A359	MP-59-写 01	MP-59-写 02	MP-59-写 03 (煙感知器:7基)	同上	MP-59-写 05 (A359)	約 2 m	同上	約 18 m	-	-	
60	3F	仕掛品 (置場)	A322	MP-60-写 01	MP-60-写 02	MP-46-写 03 (煙感知器:2基)	同上	MP-60-写 05 (A322)	約 6 m	MP-60-写 06 (A347)	約 24 m	-	-	
61	3F	三酸化ウラン粉末 (三酸化ウラン循環容器)	A322	MP-61-写 01	MP-61-写 02	同上	同上	同上	約 6 m	同上	約 24 m	-	-	
62	3F	仕掛品 (置場)	A343	MP-62-写 01	MP-62-写 02	MP-62-写 03 (煙感知器:6基)	同上	MP-62-写 05 (A343)	約 6 m	MP-62-写 06 (A343)	約 30 m	-	-	
63	3F	仕掛品 (置場) (G349 側)	A348	MP-63-写 01	MP-63-写 02	MP-63-写 03 (煙感知器:9基)	同上	MP-63-写 05 (A348)	約 18 m	同上	約 54 m	-	-	
64	3F	仕掛品 (置場) (A343 側)	A348	MP-64-写 01	MP-64-写 02	MP-64-写 03 (煙感知器:9基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 54 m	-	-	
65	3F	仕掛品 (置場)	A358	MP-65-写 01	MP-65-写 02	MP-65-写 03 (煙感知器:2基)	同上	MP-65-写 05 (A347)	約 12 m	MP-60-写 06 (A347)	約 18 m	-	-	
66	3F	仕掛品 (置場)	A024	MP-66-写 01	MP-66-写 02	MP-45-写 03 (煙感知器:1基)	同上	MP-66-写 05 (A024)	約 1 m	同上	約 30 m	-	-	・階段
67	4F	仕掛品 (置場)	G449	MP-67-写 01	MP-67-写 02	MP-67-写 03 (熱感知器:18基)	同上	MP-67-写 05 (G449)	約 6 m	MP-67-写 06 (G449)	約 12 m	-	-	
68	4F	仕掛品 (置場)	A464	MP-68-写 01	MP-68-写 02	MP-68-写 03 (煙感知器:8基)	同上	MP-68-写 05 (A464)	約 12 m	MP-68-写 06 (A464)	約 24 m	-	-	
69	4F	ヨウ素フィルタ	A464	MP-69-写 01	MP-69-写 02	同上	同上	同上	~約 24m	同上	~約 30 m	-	-	
70	5F	仕掛品 (置場)	A554	MP-70-写 01	MP-70-写 02	MP-70-写 03 (煙感知器:1基)	同上	MP-70-写 05 (A563)	約 6 m	MP-70-写 06 (G146)	約 6 m	-	-	
71	5F	仕掛品 (置場)	A568	MP-71-写 01	MP-71-写 02	MP-71-写 03 (熱感知器:18基)	同上	MP-71-写 05 (A568)	約 1 m	同上	約 12 m	-	-	
72	5F	仕掛品 (置場)	G565	MP-72-写 01	MP-72-写 02	MP-72-写 03 (熱感知器:25基)	同上	MP-72-写 05 (G565)	約 12 m	MP-72-写 06 (G565)	約 22 m	-	-	






表 01 分離精製工場(MP)プラントウォークダウン結果まとめ (5/5)

No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
73	5F	少量未満危険物	G565	MP-73-写 01	MP-73-写 02	MP-73-写 03 (熱感知器:25 基)	MP-01-写 04 (G549)	MP-73-写 05 (G548)	約 12 m	MP-72-写 06 (G565)	約 18 m	-	-	・洗浄剤等
74	5F	仕掛品 (置場)	G543	MP-74-写 01	MP-74-写 02	MP-74-写 03 (熱感知器:18 基)	同上	MP-74-写 05 (G543)	約 12 m	MP-74-写 06 (G550)	約 30 m	-	-	
75	5F	受流槽 (201V75)	G544	MP-75-写 01	MP-75-写 02	MP-75-写 03 (熱感知器:4 基)	同上	同上	約 12 m	同上	約 42 m	-	-	・ウラン溶液については送液済
76	6F	貯槽 (201V77~V79)	G644	MP-76-写 01	MP-76-写 02	MP-76-写 03 (熱感知器:5 基)	同上	MP-76-写 05 (G644)	約 6 m	MP-76-写 06 (G050)	約 18 m	-	-	・ウラン溶液については送液済
77	6F	仕掛品 (置場)	G644	MP-77-写 01	M-P77-写 02	MP-77-写 03 (熱感知器:5 基)	同上	同上	約 1 m	同上	約 24 m	-	-	
78	6F	少量未満危険物	G650	MP-78-写 01	MP-78-写 02	MP-78-写 03 (煙感知器:1 基)	同上	MP-78-写 05 (G650)	約 6 m	MP-76-写 06 (G050)	約 12 m	-	-	・潤滑油等
79	6F	少量未満危険物	G643	MP-79-写 01	MP-79-写 02	MP-79-写 03 (熱感知器:28 基)	同上	MP-79-写 05 (G643)	約 12 m	MP-79-写 06 (G643)	約 30 m	-	-	・潤滑油等
80	6F	仕掛品 (置場)	G643	MP-80-写 01	MP-80-写 02	MP-80-写 03 (熱感知器:2 基)	同上	MP-80-写 05 (G643)	約 12 m	同上	約 12 m	-	-	・休止措置中
81	6F	仕掛品 (置場)	A681	MP-81-写 01	MP-81-写 02	MP-81-写 03 (熱感知器:1 基)	同上	MP-79-写 05 (G643)	約 3 m	MP-76-写 06 (G050)	約 30 m	-	-	
82	6F	仕掛品 (置場)	A683	MP-82-写 01	MP-82-写 02	MP-82-写 03 (熱感知器:1 基)	同上	MP-80-写 05 (G643)	約 3 m	MP-79-写 06 (G643)	約 3 m	-	-	
83	6F	仕掛品 (置場)	A685	MP-83-写 01	MP-83-写 02	MP-83-写 03 (熱感知器:1 基)	同上	MP-83-写 05 (G643)	約 6 m	MP-83-写 06 (G646)	約 12 m	-	-	
84	6F	仕掛品 (置場)	A687	MP-84-写 01	MP-84-写 02	MP-84-写 03 (熱感知器:1 基)	同上	MP-84-写 05 (G643)	約 12 m	MP-84-写 06 (G646)	約 18 m	-	-	
85	6F	少量未満危険物	G677	MP-85-写 01	MP-85-写 02	MP-85-写 03 (熱感知器:3 基)	同上	MP-85-写 05 (G677)	約 12 m	MP-83-写 06 (G646)	約 18 m	-	-	・オイル
86	6F	仕掛品 (置場)	G677	MP-86-写 01	MP-86-写 02	同上	同上	同上	約 6 m	同上	約 12 m	-	-	
87	6F	危険物	G653	MP-87-写 01	MP-87-写 02	MP-87-写 03 (熱感知器:1 基)	同上	MP-87-写 05 (G646)	約 12 m	MP-84-写 06 (G646)	約 10 m	-	-	・作動油
88	1F	危険物	A122	MP-88-写 01	MP-88-写 02	MP-60-写 03* (煙感知器:2 基)	同上	MP-46-写 05 (A143)	約 12 m	MP-46-写 06 (A021)	約 6 m	-	-	・熱媒油 ・吹抜け *3Fに設置
89	2F	危険物	A222	MP-89-写 01	MP-89-写 02	同上	同上	MP-48-写 05 (A247)	約 12 m	MP-48-写 06 (A247)	約 12 m	-	-	・熱媒油 ・吹抜け *3Fに設置
90	3F	危険物	A322	MP-90-写 01	MP-90-写 02	同上	同上	MP-60-写 05 (A322)	約 6 m	MP-60-写 06 (A347)	約 24 m	-	-	・熱媒油

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW), ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)

 管理区域



調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(1)分離精製工場(MP) 地下3階平面図



 管理区域


調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDI)






消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(2)分離精製工場(MP) 地下2階平面図



 管理区域









調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(3)分離精製工場(MP) 地下1階平面図

 管理区域






調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(4)分離精製工場(MP) 地上1階平面図

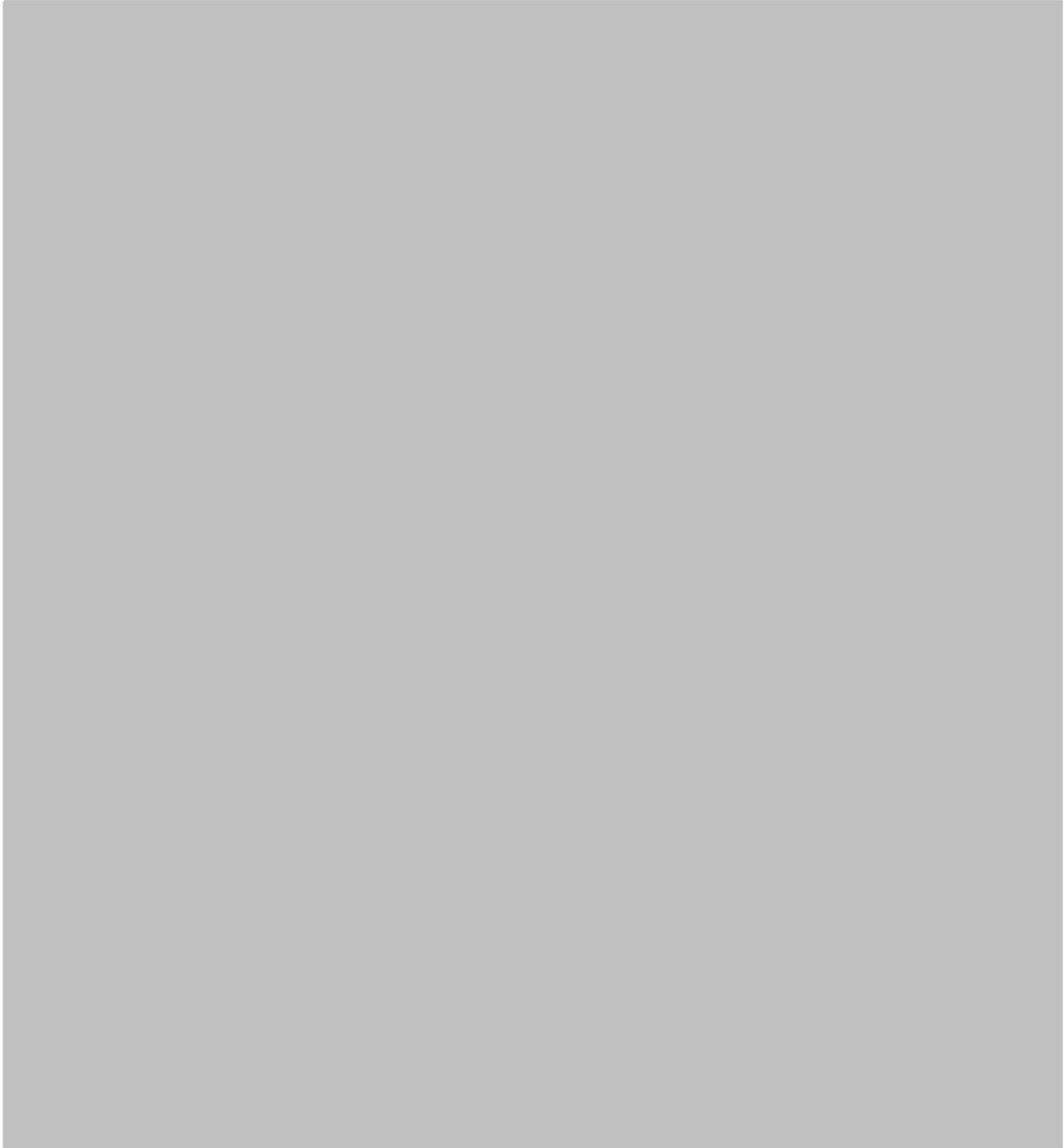
 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(5)分離精製工場(MP) 地上2階平面図



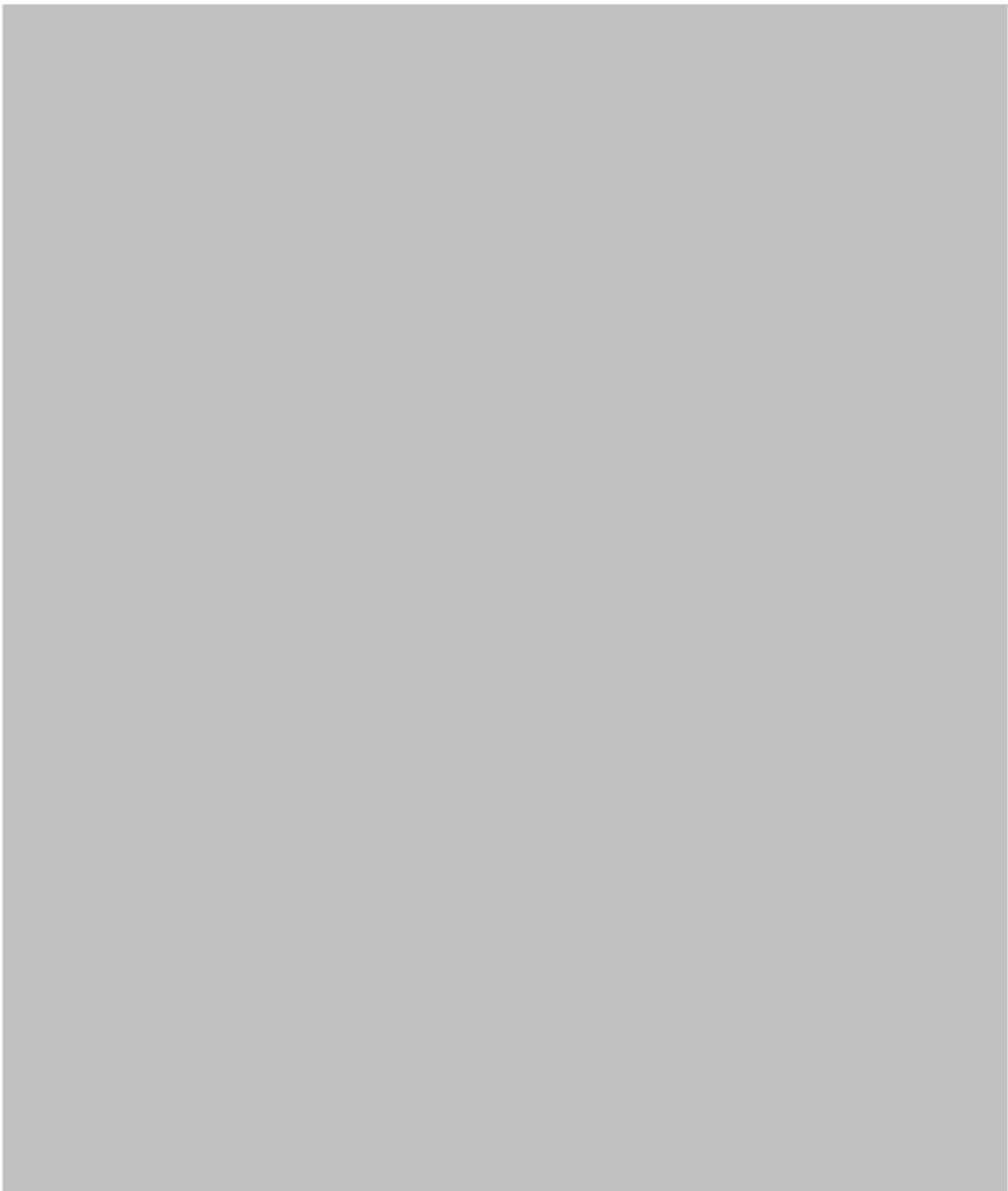
 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物






火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(6)分離精製工場(MP) 地上3階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物


火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報(FDT)






消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(7)分離精製工場(MP) 地上4階平面図






 管理区域






調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口

図01(8)分離精製工場(MP) 地上5階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)
	指定可燃物

火災感知設備	
	熱感知器
	分布型熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機
	セル内温度警報 (FDI)

消火設備	
	屋内消火柱
	ABC消火器
	金属火災用消火器
	ハロン消火器
	CO <sub>2</sub> 消火器
	車載式消火器
	水噴霧消火設備
	粉末消火設備
	炭酸ガス消火設備
	連結送水設備送水口



図01(9)分離精製工場(MP) 地上6階・PH平面図

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-01-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下3階 カスク除染室 (A0110) 天井: 鋼板 (一部コンクリート) 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-01-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓 : 約 18 m	
		 壁 MP-01-写 02②	 天井 MP-01-写 02③	 床 MP-01-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-01-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A0115) MP-01-写 05	 屋内消火栓 (A0114) MP-01-写 06		

図 01 (1/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-02-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下3階 階段室 (A0115) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-02-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 12 m	
	 壁 MP-02-写 02②	 天井 MP-02-写 02③	 床 MP-02-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-02-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A0115) MP-01-写 05	 屋内消火栓 (A0114) MP-01-写 06	

図 01 (2/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-03-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下2階 更衣室 (A0117) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-03-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 1 m	
	 壁 MP-03-写 02②	 天井 MP-03-写 02③	 床 MP-03-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-03-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A0117) MP-03-写 05	 屋内消火栓 (A0117) MP-03-写 06		

図 01 (3/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-04-写 01	防護対象	・少量未満危険物 (PT 剤等) 金属製棚 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下 2 階 更衣室 (A0117) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-04-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 12 m			
		壁 MP-04-写 02②	 天井 MP-04-写 02③	 床 MP-04-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-04-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04				
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A0117) MP-03-写 05	 屋内消火栓 (A0117) MP-03-写 06				

図 01 (4/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-05-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地下2階 濃縮ウラン溶解セルの地下 (A046) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-05-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 10 m	
	 壁 MP-05-写 02②	 天井 MP-05-写 02③	 床 MP-05-写 02④	
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-05-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器：A046) MP-05-写 05	 屋内消火栓 (A046) MP-05-写 06		

図 01 (5/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象の設置状況	 <p>使用済燃料 MP-06-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>使用済燃料（水中保管）</li> <li>金属製容器</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下3階～地下1階 予備貯蔵プール（R0101）</li> <li>地下3階～地下1階 濃縮ウラン貯蔵プール（R0107）</li> <li>天井：—</li> <li>壁：コンクリート（ステンレス仕上げ）</li> <li>床：コンクリート（ステンレス仕上げ）</li> <li>照明：有り</li> </ul>
防護対象の周囲の状況	 <p>周囲 MP-06-写 02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の火災感知の方法の状況			
設置場所の消火方法の状況			

図 01 (6/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・洗浄液受槽 (242V13)</li> <li>・溶解槽溶液受槽 (243V10)</li> <li>・調整槽 (251V10)</li> <li>・給液槽 (251V11)</li> <li>・高放射性廃液中間貯槽 (252V13)</li> <li>・高放射性廃液中間貯槽 (252V14)</li> </ul> 金属製貯槽 密封構造
防護対象の周囲の状況		設置場所の状況	・地下1階～地上2階 給液調整セル (R006) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>閉止板 (A045側) MP-07-写 02①</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-07-写 02②</p>	
設置場所の火災感知の方法の状況			
設置場所の消火方法の状況			

図 01 (7/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・パルスフィルタ (243F16A) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 放射性配管分岐室 (R026) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>遮蔽扉 (A043側) MP-08-写02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図01 (8/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・プルトニウム溶液受槽 (276V20) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地上1階～地上1階リワークセル (R008) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 閉止板 (A043側) MP-09-写02	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・セル換気系ダクトに温度警報装置 (276FDT008) を設置 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制 御盤監視機において感知可能
		消火設備	・水噴霧消火設備
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 温度警報装置(熱電対：A045) MP-09-写03	 制御盤監視機 (G549) MP-09-写04	
設置場所の 消火方法 の状況	 水噴霧消火設備 (制御弁：G543) MP-09-写07		

図01 (9/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果


		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・プルトニウム製品貯槽 (267V13~16) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 プルトニウム製品貯蔵セル (R041) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>遮蔽プラグ (A041側) MP-10-写02</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図01 (10/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果





		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・プルトニウム製品貯槽 (267V10~12) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 プルトニウム製品貯蔵セル (R023) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
			
			
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 01 (11/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・希釈槽 (266V13) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階 プルトニウム精製セル (R015) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 セル壁 (A043側) MP-12-写02	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・セル換気系ダクトに温度警報装置 (265FDT015) を設置 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制御 盤監視機において感知可能
		消火設備	・無し

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 温度警報装置 (熱電対：A443) MP-12-写03	 制御盤監視機 (G549) MP-09-写04
-------------------------	---	---

設置場所の 消火方法 の状況		
----------------------	--	--

図01 (12/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-13-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所の状況	・地下1階 凝縮液貯蔵室 (A042) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-13-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 18 m ・屋内消火栓: 約 18 m	
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-13-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 壁 MP-13-写 02②	 天井 MP-13-写 02③	 床 MP-13-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器: A043) MP-13-写 05	 屋内消火栓 (A043) MP-13-写 06		

図 01 (13/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-14-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 地下中央保守区域 (A043) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-14-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 6 m ・屋内消火栓: 約 6 m	
	 壁 MP-14-写 02②	 天井 MP-14-写 02③	 床 MP-14-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-14-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A043) MP-14-写 05	 屋内消火栓 (A021) MP-14-写 06	

図 01 (14/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-15-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 プルトニウムセル操作区域 (A024) 天井: コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-15-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 15 m ・屋内消火栓 : 約 15 m	
	 壁 MP-15-写 02②	 天井 MP-15-写 02③	 床 MP-15-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-15-写 03	 受信機 (制御室 G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A043) MP-13-写 05	 屋内消火栓 (A043) MP-13-写 06	

図 01 (15/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>中間貯槽 (263V10) MP-16-写 01</p>			防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中間貯槽 (263V10)</li> <li>金属製容器</li> <li>密封構造</li> </ul>
	防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-16-写 02①</p>			設置場所 の状況
 <p>壁 MP-16-写 02②</p>			人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有り</li> </ul>	
 <p>天井 MP-16-写 02③</p>			防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 無し</li> </ul>	
 <p>床 MP-16-写 02④</p>			火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ A043 に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>	
			消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消火器：約 12 m</li> <li>・ 屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 MP-14-写 03</p>		 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>		
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：A043) MP-14-写 05</p>		 <p>屋内消火栓 (A021) MP-14-写 06</p>		

図 01 (16/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・濃縮液受槽 (273V50) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地上3階 酸回収セル (R020) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況	 <p>遮蔽扉 (A143側) MP-17-写 02①</p>	人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>セル壁 (A143側) MP-17-写 02②</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 01 (17/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	・高放射性廃液蒸発缶 (271E20) 金属製貯槽 密封構造
		設置場所 の状況	・地下1階～地上2階 高放射性廃液濃縮セル (R018) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：無し
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>閉止板 (A143側) MP-18-写 02①</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-18-写 02②</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 01 (18/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



		火災防護上の特徴		
防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-19-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（ギヤー油等）</li> <li>金属製棚</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上1階 トラックエアロック（W1120）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-19-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に熱感知器有り</li> <li>分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 1 m</li> <li>屋内消火栓：約 24 m</li> </ul>	
		 壁 MP-19-写 02②	 天井 MP-19-写 02③	 床 MP-19-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-19-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：W1120） MP-19-写 05	 屋内消火栓（G1124） MP-19-写 06		

図 01（19/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴







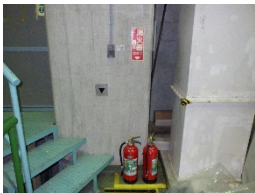
防護対象の設置状況	 <p>少量未満危険物 MP-20-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>少量未満危険物（ギヤー油等）</li> <li>金属製棚</li> <li>非密封構造</li> </ul>					
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上1階 クレーンホール（G1124）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：鋼板</li> <li>照明：有り</li> </ul>					
防護対象の周囲の状況	 <p>周囲 MP-20-写 02①</p>	人の立入	・有り					
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し					
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>					
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 5 m</li> <li>屋内消火栓：約 15 m</li> </ul>					
壁	 <p>壁 MP-20-写 02②</p>	天井	 <p>天井 MP-20-写 02③</p>	床	 <p>床 MP-20-写 02④</p>			
						設置場所の火災感知の方法の状況	 <p>煙感知器 MP-20-写 03</p>	 <p>受信機（G549） MP-01-写 04</p>
							設置場所の消火方法の状況	 <p>消火器（ABC 消火器：G1124） MP-20-写 05</p>

図 01 (20/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品（置場） （W1120 側） MP-21-写 01	防護対象	・仕掛品（置場）（休止措置） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上 1 階 クレーンホール（G1124） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：鋼板 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-21-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 5 m		
	 壁 MP-21-写 02②	 天井 MP-21-写 02③	 床 MP-21-写 02④	
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-21-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G1124） MP-20-写 05	 屋内消火栓（G1124） MP-20-写 06		

図 01 (21/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴




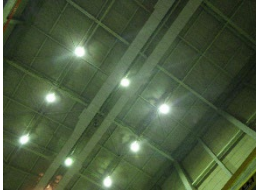
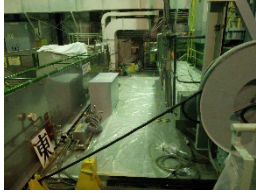
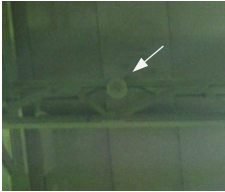



防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （R0102 側） MP-22-写 01	防護対象	・仕掛品（置場）（休止措置） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 クレーンホール（G1124） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：鋼板 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-22-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 18 m ・屋内消火栓：約 18 m		
設置場所の 周囲の状況	 壁 MP-22-写 02②	 天井 MP-22-写 02③	 床 MP-22-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-22-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G1124） MP-20-写 05	 屋内消火栓（G1124） MP-20-写 06	

図 01 (22/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

<p>防護対象 の設置状況</p>	 <p>仕掛品（置場） (R0103-R0104 間) MP-23-写 01</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="751 194 959 300"> <p>防護対象</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 194 1461 300"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="751 300 959 479"> <p>設置場所 の状況</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 300 1461 479"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 クレーンホール（G1124）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="751 479 959 524"> <p>人の立入</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 479 1461 524"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="751 524 959 607"> <p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 524 1461 607"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="751 607 959 748"> <p>火災感知設備</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 607 1461 748"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="751 748 959 824"> <p>消火設備</p> </td> <td colspan="3" data-bbox="959 748 1461 824"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 12 m</li> <li>・屋内消火栓：約 18 m</li> </ul> </td> </tr> </table>			<p>防護対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>			<p>設置場所 の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 クレーンホール（G1124）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>			<p>人の立入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>			<p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>			<p>火災感知設備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>			<p>消火設備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 12 m</li> <li>・屋内消火栓：約 18 m</li> </ul>		
<p>防護対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>																											
<p>設置場所 の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 クレーンホール（G1124）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>																											
<p>人の立入</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>																											
<p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>																											
<p>火災感知設備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>																											
<p>消火設備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 12 m</li> <li>・屋内消火栓：約 18 m</li> </ul>																											
<p>防護対象の 周囲の状況</p>	 <p>周囲 MP-23-写 02①</p>	 <p>壁 MP-23-写 02②</p>	 <p>天井 MP-23-写 02③</p>	 <p>床 MP-23-写 02④</p>																								
	<p>設置場所の 火災感知の 方法の状況</p>	 <p>煙感知器 MP-23-写 03</p>	 <p>受信機（G549） MP-01-写 04</p>																									
	<p>設置場所の 消火方法 の状況</p>	 <p>消火器（ABC 消火器：G1124） MP-23-写 05</p>	 <p>屋内消火栓（A156） MP-23-写 06</p>																									

図 01 (23/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品（置場） （R0103 側） MP-24-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）（休止措置）</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 1 階 クレーンホール（G1124）</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-24-写 02①</p>	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 12 m</li> <li>・屋内消火栓：約 24 m</li> </ul>		
	 <p>壁 MP-24-写 02②</p>	 <p>天井 MP-24-写 02③</p>	 <p>床 MP-24-写 02④</p>	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 MP-23-写 03</p>	 <p>受信機（G549） MP-01-写 04</p>	
	設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器（ABC 消火器：G1124） MP-23-写 05</p>	 <p>屋内消火栓（A156） MP-23-写 06</p>	

図 01（24/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （R0104 側） MP-25-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 クレーンホール（G1124） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-25-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 12 m	
	 壁 MP-25-写 02②	 天井 MP-25-写 02③	 床 MP-25-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-23-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G1124） MP-23-写 05	 屋内消火栓（A156） MP-23-写 06	

図 01（25/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （R0108 側） MP-26-写 01	防護対象	・仕掛品（置場）（休止措置） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 クレーンホール（G1124） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-26-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 1 m		
	 壁 MP-26-写 02②	 天井 MP-26-写 02③	 床 MP-26-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-23-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A1161） MP-26-写 05	 屋内消火栓（G1124） MP-26-写 06	

図 01（26/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 <p>仕掛品 (保管場所) MP-27-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品保管場所</li> <li>金属製棚 (不燃シート養生)</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 クレーンホール (G1124)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の周囲の状況	 <p>周囲 MP-27-写 02①</p>	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 12 m</li> </ul>		
	 <p>壁 MP-27-写 02②</p>	 <p>天井 MP-27-写 02③</p>	 <p>床 MP-27-写 02④</p>	
設置場所の火災感知の方法の状況	 <p>煙感知器 MP-20-写 03</p>	 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>		
設置場所の消火方法の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：G1124) MP-20-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (G1124) MP-20-写 06</p>		

図 01 (27/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-28-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 更衣室 (A1161) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-28-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 12 m			
	壁 MP-28-写 02②	 壁 MP-28-写 02②	 天井 MP-28-写 02③	 床 MP-28-写 02④		
					設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-28-写 03
設置場所の 消火方法 の状況					 消火器 (ABC 消火器：A1161) MP-26-写 05	 屋内消火栓 (G1124) MP-26-写 06

図 01 (28/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-29-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 更衣室 (A155) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-29-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 6 m ・屋内消火栓: 約 18 m	
	 壁 MP-29-写 02②	 天井 MP-29-写 02③	 床 MP-29-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-29-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A155) MP-29-写 05	 屋内消火栓 (A156) MP-23-写 06	

図 01 (29/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-30-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 予備溶解槽保守区域 (A156) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-30-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器: 約6m ・屋内消火栓: 約6m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-30-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04			
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A155) MP-29-写 05	 屋内消火栓 (A156) MP-23-写 06		

図 01 (30/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴


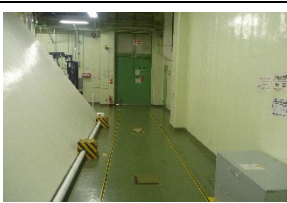


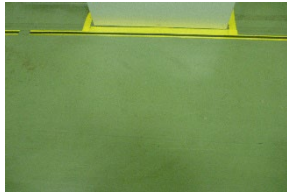


防護対象の設置状況	 仕掛品（置場） （R0109 側） MP-31-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所の状況	・地上 1 階 濃縮ウラン溶解槽装荷セル操作区域（G146） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し			
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-31-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 40 m			
		壁	 MP-31-写 02②	 天井 MP-31-写 02③	 床 MP-31-写 02④	
						設置場所の火災感知の方法の状況
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G146） MP-31-写 05					 屋内消火栓（G146） MP-31-写 06

図 01（31/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品（置場） （A045 側） MP-32-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所の状況	・地上 1 階 濃縮ウラン溶解槽装荷セル操作区域（G146） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し		
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-32-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 2 m ・屋内消火栓：約 2 m		
		壁	 MP-32-写 02②	 天井 MP-32-写 02③	 床 MP-32-写 02④
		設置場所の火災感知の方法の状況	 熱感知器 MP-32-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G146） MP-32-写 05	 屋内消火栓（G146） MP-31-写 06			

図 01（32/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴








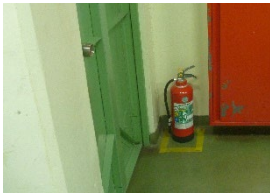

防護対象の設置状況	 仕掛品 (保管場所) MP-33-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) (現在廃棄物無し) 不燃シート養生 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上1階 機械処理セル換気ダクト室 (A157) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
消火設備	・消火器: 約 12 m ・屋内消火栓: 約 12 m			
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-33-写 02①	 壁 MP-33-写 02②	 天井 MP-33-写 02③	 床 MP-33-写 02④
設置場所の火災感知の方法の状況	 熱感知器 MP-33-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器: G146) MP-32-写 05	 屋内消火栓 (G146) MP-31-写 06		

図 01 (33/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントワークダウン結果



火災防護上の特徴





防護対象 の設置状況			防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>パルスフィルタ (243F16)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
			設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上1階 分離第1セル (R107A)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況			人の立入	・無し	
			防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
			火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>セル換気系ダクトに温度警報装置 (252FDT107A) を設置</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制御盤監視機において感知可能</li> </ul>	
			消火設備	・無し	
	 <p>閉止板 (A143側) MP-34-写 02①</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-34-写 02②</p>			
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱電対 温度警報装置 (熱電対：A443) MP-34-写 03</p>	 <p>制御盤監視機 (G549) MP-09-写 04</p>			
	設置場所の 消火方法 の状況				

図 01 (34/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

<p>防護対象 の設置状況</p>		<p>防護対象</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間貯槽 (255V12)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
<p>防護対象の 周囲の状況</p>		<p>防護対象近傍の 危険物・可燃物</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>
<p>閉止板 (A143 側) MP-35-写 02①</p>	<p>セル壁 (A143 側) MP-35-写 02②</p>	<p>火災感知設備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セル換気系ダクトに温度警報装置 (256FDT109B) を設置</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制御盤監視機において感知可能</li> </ul>
<p>設置場所の 火災感知の 方法の状況</p>	<p>熱電対</p> <p>温度警報装置 (熱電対 : A443) MP-35-写 03</p>	<p>制御盤監視機 (G549) MP-09-写 04</p>	
<p>設置場所の 消火方法 の状況</p>	<p>制御弁</p> <p>水噴霧消火設備 (制御弁 : G543) MP-09-写 07</p>		

図 01 (35/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間貯槽 (261V12)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 ウラン精製セル (R114)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セル換気系ダクトに温度警報装置 (261FDT114) を設置</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制御盤監視機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	・水噴霧消火設備	
	 <p>遮蔽扉 (A143側) MP-36-写 02①</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-36-写 02②</p>		

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>温度警報装置 (熱電対：A443) MP-36-写 03</p>	 <p>制御盤監視機 (G549) MP-09-写 04</p>
	 <p>熱電対</p>	

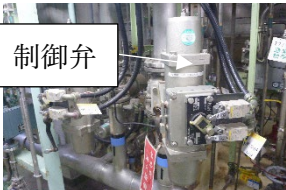




設置場所の 消火方法 の状況	 <p>制御弁 水噴霧消火設備 制御弁 (G543) MP-09-写 07</p>	
----------------------	--	--

図 01 (36/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中間貯槽 (266V12)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 プルトニウム精製セル (R015)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>セル壁 (A143側) MP-37-写02</p>	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セル換気系ダクトに温度警報装置 (265FDT015) を設置</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の制御盤監視機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	・無し	

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>温度警報装置 (熱電対：A443) MP-12-写03</p>	 <p>制御盤監視機 (G549) MP-09-写04</p>
	 <p>熱電対</p>	

設置場所の 消火方法 の状況		
----------------------	--	--

図01 (37/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (保管場所) MP-38-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (保管場所)</li> <li>金属製棚 (不燃シート養生)</li> <li>非密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 分岐室 (A147)</li> <li>天井: コンクリート</li> <li>壁: コンクリート</li> <li>床: コンクリート</li> <li>照明: 有り</li> </ul>
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-38-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器: 約 12 m</li> <li>・屋内消火栓: 約 30 m</li> </ul>
		 <p>壁 MP-38-写 02②</p>	 <p>天井 MP-38-写 02③</p>
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 MP-38-写 03</p>	 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>	
	設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器: A147) MP-38-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A145) MP-38-写 06</p>

図 01 (38/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-39-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 分岐室 (A147) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-39-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 3 m		
		壁	 壁 MP-39-写 02②	 天井 MP-39-写 02③	 床 MP-39-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-39-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A147) MP-39-写 05	 屋内消火栓 (A147) MP-39-写 06			

図 01 (39/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-40-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ギヤー油等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 分岐室（A147） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-40-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約1m ・屋内消火栓：約1m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-39-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
	 壁 MP-40-写 02②	 天井 MP-40-写 02③	 床 MP-40-写 02④	
	 消火器（ABC 消火器：A147） MP-39-写 05	 屋内消火栓（A147） MP-39-写 06		

図 01（40/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>一時貯槽 (263V55~V57) MP-41-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>一時貯槽 (263V55~V57)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地上1階 分岐室 (A147)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-41-写 02①</p>	人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>無し</li> </ul>	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>上部付近に煙感知器有り</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>消火器：約 1 m</li> <li>屋内消火栓：約 1 m</li> </ul>	
	 <p>壁 MP-41-写 02②</p>	 <p>天井 MP-41-写 02③</p>	 <p>床 MP-41-写 02④</p>	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 MP-41-写 03</p>	 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>	
	設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器 : A147) MP-41-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A147) MP-41-写 06</p>	

図 01 (41/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液貯槽 (272V12,V14)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下1階～地上2階</li> <li>高放射性廃液貯蔵セル (R017)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>閉止板 (A143側) MP-42-写 02①</p>	 <p>セル壁周辺 (A143側) MP-42-写 02②</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図 01 (42/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



		火災防護上の特徴	
防護対象 の設置状況		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>高放射性廃液貯槽 (272V16)</li> <li>金属製貯槽</li> <li>密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>地下1階～地上2階</li> <li>高放射性廃液貯蔵セル (R016)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：無し</li> </ul>
防護対象の 周囲の状況		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
		火災感知設備	・無し
		消火設備	・無し
	 <p>閉止板 (A143側) MP-43-写02</p>	 <p>セル壁 (A143側) MP-43-写02</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況			
設置場所の 消火方法 の状況			

図01 (43/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-44-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上1階 プルトニウムセル操作区域 (A124) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: 鋼板 照明: 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-44-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 6 m ・屋内消火栓: 約 18 m	
	 壁 MP-44-写 02②	 天井 MP-44-写 02③	 床 MP-44-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-44-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器: A124) MP-44-写 05	 屋内消火栓 (A143) MP-44-写 06	

図 01 (44/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-45-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 プルトニウムセル操作区域 (A024) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: 鋼板 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-45-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 12 m ・屋内消火栓: 約 24 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-45-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器: A124) MP-44-写 05	 屋内消火栓 (A143) MP-44-写 06		

図 01 (45/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-46-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 ウラン濃縮脱硝室 (A122) 天井：グレーチング (一部コンクリート) 壁：コンクリート 床：鋼板 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-46-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 6 m	
	 壁 MP-46-写 02②	 天井 MP-46-写 02③	 床 MP-46-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-46-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A143) MP-46-写 05	 屋内消火栓 (A021) MP-46-写 06		

図 01 (46/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) MP-47-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 ユーティリティ室 (G144)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-47-写 02①</p>	人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に熱感知器有り</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 6 m</li> <li>・屋内消火栓：約 12 m</li> </ul>		
	 <p>壁 MP-47-写 02②</p>	 <p>天井 MP-47-写 02③</p>	 <p>床 MP-47-写 02④</p>	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>熱感知器 MP-47-写 03</p>	 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>	
	設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：G144) MP-47-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A143) MP-44-写 06</p>	

図 01 (47/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-48-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 2 階 ウラン濃縮脱硝室 (A222) 天井：グレーチング (一部コンクリート) 壁：コンクリート 床：グレーチング (一部コンクリート) 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-48-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 12 m		
	 壁 MP-48-写 02②	 天井 MP-48-写 02③	 床 MP-48-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-46-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A247) MP-48-写 05	 屋内消火栓 (A247) MP-48-写 06	

図 01 (48/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （A024 側） MP-49-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 2 階 廊下（A247） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-49-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 12 m	
	 壁 MP-49-写 02②	 天井 MP-49-写 02③	 床 MP-49-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-49-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A247） MP-48-写 05	 屋内消火栓（A247） MP-48-写 06		

図 01（49/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （A258 側） MP-50-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造
		設置場所 の状況	・地上 2 階 廊下（A247） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り
		人の立入	・有り
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-50-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 12 m
		 壁 MP-50-写 02②	 天井 MP-50-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-50-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A247） MP-48-写 05	 屋内消火栓（A247） MP-48-写 06	

図 01（50/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴









防護対象の設置状況	 少量未満危険物 MP-51-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ギヤー油等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上2階 廊下（A247） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-51-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約1m ・屋内消火栓：約1m	
	 壁 MP-51-写 02②	 天井 MP-51-写 02③	 床 MP-51-写 02④	
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-51-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：A247） MP-51-写 05	 屋内消火栓（A247） MP-51-写 06		

図 01 (51/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴




防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-52-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 ユーティリティ室 (G244) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-52-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 12 m ・屋内消火栓: 約 12 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-52-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 天井 MP-52-写 02③	 床 MP-52-写 02④		
	 壁 MP-52-写 02②			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G244) MP-52-写 05	 屋内消火栓 (G244) MP-52-写 06		

図 01 (52/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象	・せん断粉末（せん断粉末は工程洗浄によりセル内から取出し完了）	
		設置場所 の状況	・地上3階 除染保守セル（R333） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-53-写 02①	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・セル換気系ダクトに温度警報装置（230FDT333.1, 230FDT333.2）を設置 分離精製工場（MP）濃縮ウラン機械処理セル操作区域（G346）の炭酸ガス消火設備操作盤及び中央制御室（G549）の制御盤監視機において感知可能		
	消火設備	・炭酸ガス消火設備		
	 セル壁 （G346側） MP-53-写 02②			

設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱電対(230FDT333.1) 温度警報装置 （熱電対：G346, 2基 のうちの1基） MP-53-写 03	 炭酸ガス消火設備 （操作盤：G346） MP-53-写 04	 制御盤監視機 （G549） MP-09-写 04
-------------------------	---	--	---



設置場所の 消火方法 の状況	 炭酸ガス消火設備（操作盤：G346） MP-53-写 07①	 炭酸ガス消火設備（制御弁：G346） MP-53-写 07②
----------------------	--	--

図 01 (53/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴



防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-54-写 01	防護対象	・少量未満危険物（ギヤー油等） 金属製棚（不燃シート養生） 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 倉庫（G3154） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-54-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 24 m	
		 壁 MP-54-写 02②	 天井 MP-54-写 02③	 床 MP-54-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-54-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G3154） MP-54-写 05	 屋内消火栓（G346） MP-54-写 06		

図 01（54/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-55-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 濃縮ウラン機械処理セル操作区域 (G346) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-55-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 15 m ・屋内消火栓：約 15 m	
	 壁 MP-55-写 02②	 天井 MP-55-写 02③	 床 MP-55-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-55-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：G346) MP-55-写 05	 屋内消火栓 (G346) MP-54-写 06	

図 01 (55/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

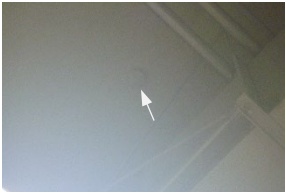
防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) MP-56-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製棚 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 3 階 濃縮ウラン機械処理セル操作区域 (G346) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-56-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓 : 約 12 m		
	 壁 MP-56-写 02②	 天井 MP-56-写 02③	 床 MP-56-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-56-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G346) MP-56-写 05	 屋内消火栓 (G346) MP-56-写 06		

図 01 (56/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-57-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 更衣室 (A355) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-57-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 18 m ・屋内消火栓：約 12 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 MP-57-写 02②	 天井 MP-57-写 02③	 床 MP-57-写 02④	
	 熱感知器 MP-57-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：G346) MP-56-写 05	 屋内消火栓 (A363) MP-57-写 06		

図 01 (57/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントワークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-58-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造					
		設置場所 の状況	・地上3階 汚染機器調整室 (A356) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り					
		人の立入	・有り					
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し					
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-58-写 02①	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能					
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m					
		壁	 MP-58-写 02②	天井	 MP-58-写 02③	床	 MP-58-写 02④	
								設置場所の 火災感知の 方法の状況
MP-58-写 03	MP-01-写 04							
設置場所の 消火方法 の状況	消火器 (ABC 消火器：A343)	屋内消火栓 (A363)						
	MP-58-写 05	MP-57-写 06						

図 01 (58/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) MP-59-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上3階 槽類換気系室 (A359)</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：コンクリート</li> <li>・照明：有り</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 MP-59-写 02①</p>	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 2 m</li> <li>・屋内消火栓：約 18 m</li> </ul>	
	 <p>壁 MP-59-写 02②</p>	 <p>天井 MP-59-写 02③</p>	 <p>床 MP-59-写 02④</p>	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 MP-59-写 03</p>	 <p>受信機 (G549) MP-01-写 04</p>	
	設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：A359) MP-59-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (A363) MP-57-写 06</p>	

図 01 (59/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-60-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上3階 ウラン濃縮脱硝室 (A322) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：グレーチング (一部コンクリート) 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-60-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 24 m		
	壁 MP-60-写 02②	 壁 MP-60-写 02②	 天井 MP-60-写 02③	 床 MP-60-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-60-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A322) MP-60-写 05	 屋内消火栓 (A347) MP-60-写 06			

図 01 (60/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 三酸化ウラン粉末 (三酸化ウラン循環容器) MP-61-写 01	防護対象	・三酸化ウラン粉末 (三酸化ウラン循環容器) FRP 製容器 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 ウラン濃縮脱硝室 (A322) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：グレーチング (一部コンクリート) 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-61-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 24 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-60-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 壁 MP-61-写 02②	 天井 MP-61-写 02③	 床 MP-61-写 02④	
	 消火器 (ABC 消火器：A322) MP-60-写 05	 屋内消火栓 (A347) MP-60-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 01 (61/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-62-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 サンプルング操作室 (A343) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-62-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 30 m	
	 壁 MP-62-写 02②	 天井 MP-62-写 02③	 床 MP-62-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-62-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A343) MP-62-写 05	 屋内消火栓 (A343) MP-62-写 06		

図 01 (62/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	<p>仕掛品（置場） （G349 側） MP-63-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品（置場）</li> <li>・金属製容器</li> <li>・非密封構造</li> </ul>	
		設置場所の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上 3 階 保守区域（A348）</li> <li>・天井：コンクリート</li> <li>・壁：コンクリート</li> <li>・床：鋼板、鉄遮へい体（一部コンクリート）</li> <li>・照明：有り</li> </ul>	
防護対象の周囲の状況	<p>周囲 MP-63-写 02①</p>	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>・分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能</li> </ul>		
	消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 18 m</li> <li>・屋内消火栓：約 54 m</li> </ul>		
	<p>壁 MP-63-写 02②</p>	<p>天井 MP-63-写 02③</p>	<p>床 MP-63-写 02④</p>	
	設置場所の火災感知の方法の状況	<p>煙感知器 MP-63-写 03</p>	<p>受信機（G549） MP-01-写 04</p>	
	設置場所の消火方法の状況	<p>消火器（ABC 消火器、ハロン消火器：A348） MP-63-写 05</p>	<p>屋内消火栓（A343） MP-62-写 06</p>	

図 01（63/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴










防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （A343 側） MP-64-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 3 階 保守区域（A348） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：鋼板、鉄遮へい体（一部コンクリート） 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-64-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 54 m	
		 壁 MP-64-写 02②	 天井 MP-64-写 02③	 床 MP-64-写 02④
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-64-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器、ハロン消火器：A348） MP-63-写 05	 屋内消火栓（A343） MP-62-写 06		

図 01（64/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-65-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 真空ポンプ室 (A358) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-65-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・資材	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m		
	 壁 MP-65-写 02②	 天井 MP-65-写 02③	 床 MP-65-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-65-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A347) MP-65-写 05	 屋内消火栓 (A347) MP-60-写 06	

図 01 (65/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-66-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 プルトニウムセル操作区域 (A324) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-66-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
	 壁 MP-66-写 02②	 天井 MP-66-写 02③	 床 MP-66-写 02④	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 30 m
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-45-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A024) MP-66-写 05	 屋内消火栓 (A347) MP-60-写 06	

図 01 (66/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-67-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 4 階 分電盤室 (G449) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-67-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓 : 約 12 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 MP-67-写 02②	 天井 MP-67-写 02③	 床 MP-67-写 02④	
	 熱感知器 MP-67-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器 : G449) MP-67-写 05	 屋内消火栓 (G449) MP-67-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 01 (67/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-68-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上4階 排気フィルタ室 (A464) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-68-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 12 m ・屋内消火栓: 約 24 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 MP-68-写 02②	 天井 MP-68-写 02③	 床 MP-68-写 02④	
	 煙感知器 MP-68-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器: A464) MP-68-写 05	 屋内消火栓 (A464) MP-68-写 06		

図 01 (68/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 ヨウ素フィルタ MP-69-写 01	防護対象	・ヨウ素フィルタ 金属製容器 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上4階 排気フィルタ室 (A464) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-69-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：～約 24 m ・屋内消火栓：～約 30 m	
	 壁 MP-69-写 02②	 天井 MP-69-写 02③	 床 MP-69-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-68-写 03 (8基のうち一つ)	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A464) MP-68-写 05 (3個のうち一つ)	 屋内消火栓 (A464) MP-68-写 06		

図 01 (69/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-70-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置) 金属製容器 非密封構造					
		設置場所 の状況	・地上 5 階 エアロック (A554) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り					
		人の立入	・有り					
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し					
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-70-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能					
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 6 m					
		壁	 MP-70-写 02②	天井	 MP-70-写 02③	床	 MP-70-写 02④	
								MP-70-写 02②
MP-70-写 02②	MP-70-写 02③							MP-70-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-70-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04						
		設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A563) MP-70-写 05	 屋内消火栓 (G146) MP-70-写 06				
MP-70-写 05	MP-70-写 06							

図 01 (70/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-71-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 5 階 機械セル機器室 (A568) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-71-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 1 m ・屋内消火栓 : 約 12 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 MP-71-写 02②	 天井 MP-71-写 02③	 床 MP-71-写 02④	
	 熱感知器 MP-71-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器 : A568) MP-71-写 05	 屋内消火栓 (G146) MP-70-写 06		

図 01 (71/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-72-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上 5 階 伝送器操作室 (G565) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-72-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓 : 約 24 m	
	 壁 MP-72-写 02②	 天井 MP-72-写 02③	 床 MP-72-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 熱感知器 MP-72-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G565) MP-72-写 05	 屋内消火栓 (G565) MP-72-写 06	

図 01 (72/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


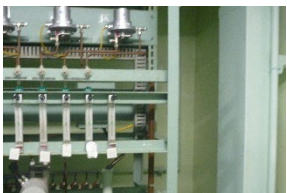




防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-73-写 01	防護対象	・少量未満危険物（洗浄剤等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上5階 伝送器操作室（G565） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-73-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m	
		 壁 MP-73-写 02②	 天井 MP-73-写 02③	 床 MP-73-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-73-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G548） MP-73-写 05	 屋内消火栓（G565） MP-72-写 06		

図 01（73/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-74-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上 5 階 弁操作試薬調整区域 (G543) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-74-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器 : 約 12 m ・屋内消火栓 : 約 30 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-74-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04			
	 壁 MP-74-写 02②	 天井 MP-74-写 02③	 床 MP-74-写 02④		
	 消火器 (ABC 消火器 : G543) MP-74-写 05	 屋内消火栓 (G550) MP-74-写 06			

図 01 (74/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況		防護対象		・受流槽 (201V75) (防護対象であるウラン溶液は送液済み) FRP 製貯槽 密封構造	
	受流槽 (201V75) MP-75-写 01	設置場所 の状況		・地上 5 階 ウラン試薬調整室 (G544) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況		人の立入		・有り	
	周囲 MP-75-写 02①	防護対象近傍の 危険物・可燃物		・無し	
		火災感知設備		・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能	
	壁 MP-75-写 02②	消火設備		・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 42 m	
	天井 MP-75-写 02③			床 MP-75-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況		熱感知器 MP-75-写 03			受信機 (G549) MP-01-写 04
設置場所の 消火方法 の状況		消火器 (ABC 消火器：G543) MP-74-写 05			屋内消火栓 (G550) MP-74-写 06

図 01 (75/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 貯槽 (201V77~V79) MP-76-写 01	防護対象	・貯槽 (201V77~V79) (防護対象であるウラン溶液は送液済み) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上6階 ウラン試薬調整室 (G644) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-76-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 6 m ・屋内消火栓：約 18 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-76-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：G644) MP-76-写 05	 屋内消火栓 (G050) MP-76-写 06		
	設置場所の 消火方法 の状況			

図 01 (76/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-77-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 ウラン試薬調整室 (G644) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-77-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 24 m	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 壁 MP-77-写 02②	 天井 MP-77-写 02③	 床 MP-77-写 02④	
	 熱感知器 MP-77-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器：G644) MP-76-写 05	 屋内消火栓 (G050) MP-76-写 06		

図 01 (77/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 少量未満危険物 MP-78-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上6階 廊下（G650） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-78-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約6m ・屋内消火栓：約12m	
	 壁 MP-78-写 02②	 天井 MP-78-写 02③	 床 MP-78-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-78-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G650） MP-78-写 05	 屋内消火栓（G050） MP-76-写 06	

図 01（78/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 MP-79-写 01	防護対象	・少量未満危険物（潤滑油等） 金属製棚 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上 6 階 試薬調整区域（G643） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-79-写 02①	人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信 機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 30 m		
		壁	 壁 MP-79-写 02②	天井	 天井 MP-79-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-79-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G643） MP-79-写 05	 屋内消火栓（G643） MP-79-写 06			

図 01（79/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-80-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 試薬調整区域 (G643) 天井: コンクリート 壁: コンクリート (一部パーティション) 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-80-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器: 約 12 m ・屋内消火栓: 約 12 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-80-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 壁 MP-80-写 02②	 天井 MP-80-写 02③	 床 MP-80-写 02④	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: G643) MP-80-写 05	 屋内消火栓 (G643) MP-79-写 06	

図 01 (80/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-81-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 エアロック (A681) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-81-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 3 m ・屋内消火栓 : 約 30 m		
	 壁 MP-81-写 02②	 天井 MP-81-写 02③	 床 MP-81-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-81-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G643) MP-79-写 05	 屋内消火栓 (G050) MP-76-写 06		

図 01 (81/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-82-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 エアロック (A683) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-82-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 3 m ・屋内消火栓 : 約 3 m	
	 壁 MP-82-写 02②	 天井 MP-82-写 02③	 床 MP-82-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-82-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G643) MP-80-写 05	 屋内消火栓 (G643) MP-79-写 06	

図 01 (82/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-83-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 エアロック (A685) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-83-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 (ABC 消火器、車載式消火器) : 約 6 m ・屋内消火栓 : 約 12 m		
	 壁 MP-83-写 02②	 天井 MP-83-写 02③	 床 MP-83-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-83-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器、車載式消火器 : G643) MP-83-写 05	 屋内消火栓 (G646) MP-83-写 06	

図 01 (83/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-84-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上 6 階 エアロック (A687) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-84-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 (ABC 消火器、車載式消火器)：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m	
設置場所の火災感知の方法の状況	 壁 MP-84-写 02②	 天井 MP-84-写 02③	 床 MP-84-写 02④	
	 熱感知器 MP-84-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04		
	 消火器 (ABC 消火器、車載式消火器：G643) MP-84-写 05	 屋内消火栓 (G646) MP-84-写 06		

図 01 (84/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 少量未満危険物 MP-85-写 01	防護対象	・少量未満危険物（オイル） 金属製棚 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上6階 ダクト通路（G677） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-85-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・廃油（ペール缶）	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 18 m		
	 壁 MP-85-写 02②	 天井 MP-85-写 02③	 床 MP-85-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 熱感知器 MP-85-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：G677） MP-85-写 05	 屋内消火栓（G646） MP-83-写 06	

図 01（85/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) MP-86-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 6 階 ダクト通路 (G677) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-86-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機及び分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 6 m ・屋内消火栓 : 約 12 m		
	 壁 MP-86-写 02②	 天井 MP-86-写 02③	 床 MP-86-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-85-写 03	 受信機 (G549) MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G677) MP-85-写 05	 屋内消火栓 (G646) MP-83-写 06	

図 01 (86/90) 分離精製工場 (MP) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 危険物 MP-87-写 01	防護対象	・危険物（作動油） 金属製設備 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上6階 モータ室（G653） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-87-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に熱感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 10 m	
	 壁 MP-87-写 02②	 天井 MP-87-写 02③	 床 MP-87-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 熱感知器 MP-87-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：G646） MP-87-写 05	 屋内消火栓（G646） MP-84-写 06	

図 01（87/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 危険物 MP-88-写 01	防護対象	・危険物（熱媒油） 金属製設備 密封構造	
		設置場所の状況	・地上1階 ウラン濃縮脱硝室（A122） 天井：グレーチング（一部コンクリート） 壁：コンクリート 床：鋼板 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-88-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 10 m		
	 壁 MP-46-写 02②	 天井 MP-46-写 02③	 床 MP-46-写 02④	
設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-60-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04		
設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：A143） MP-46-写 05	 屋内消火栓（A021） MP-46-写 06		

図 01（88/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 危険物 MP-89-写 01	防護対象	・危険物（熱媒油） 金属製設備 密封構造	
		設置場所の状況	・地上2階 ウラン濃縮脱硝室（A222） 天井：グレーチング（一部コンクリート） 壁：コンクリート 床：グレーチング（一部コンクリート） 照明：有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 MP-89-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 10 m	
	 壁 MP-48-写 02②	 天井 MP-48-写 02③	 床 MP-48-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 MP-60-写 03	 受信機（G549） MP-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器（ABC 消火器：A247） MP-48-写 05	 屋内消火栓（A247） MP-48-写 06	

図 01（89/90）分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 危険物 MP-90-写 01	防護対象	・危険物（熱媒油） 金属製設備 密封構造	
		設置場所 の状況	・地上3階 ウラン濃縮脱硝室（A322） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：グレーチング（一部コンクリート） 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 MP-90-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り 分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機及び分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機において感知可能		
	消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 10 m		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 MP-60-写 03	 壁 MP-90-写 02②	 天井 MP-90-写 02③	 床 MP-90-写 02④
	 受信機（G549） MP-01-写 04			
	 消火器（ABC 消火器：A322） MP-60-写 05	 屋内消火栓（A347） MP-60-写 06		
設置場所の 消火方法 の状況				

図 01 (90/90) 分離精製工場（MP）の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果





## 2.ウラン脱硝施設(DN)

表 02 ウラン脱硝施設 (DN) プラントウォークダウン結果のまとめ (1/1)



No	階層	防護対象 <sup>※</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B1F	UNH 貯槽 (236V32)	A012	DN-01-写 01	DN-01-写 02	DN-01-写 03 (煙感知器: 1 基)	DN-01-写 04 (G213)	DN-01-写 05 (A015)	約 10 m	DN-01-写 06 (G021)	約 15 m	-	-	
02	B1F	UNH 貯槽 (236V33)	A014	DN-02-写 01	DN-02-写 02	DN-02-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 15 m	-	-	
03	B1F	仕掛品 (置場)	A015	DN-03-写 01	DN-03-写 02	DN-03-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	同上	約 2 m	同上	約 10 m	-	-	・休止措置中
04	B1F	仕掛品 (置場)	A011	DN-04-写 01	DN-04-写 02	DN-04-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	同上	約 15 m	同上	約 20 m	-	-	・休止措置中
05	B1F	少量未満危険物	同上	DN-05-写 01	DN-05-写 02	DN-05-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 20 m	-	-	・KSK オイル
06	B1F	仕掛品 (置場)	G021	DN-06-写 01	DN-06-写 02	DN-06-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	DN-06-写 05 (G021)	約 1 m	同上	約 3 m	-	-	・休止措置中
07	1F	仕掛品 (保管場所)	A120	DN-07-写 01	DN-07-写 02	DN-07-写 03 (煙感知器: 2 基)	同上	DN-07-写 05 (A118)	約 10 m	DN-07-写 06 (A113)	約 20 m	-	-	
08	1F	仕掛品 (保管場所)	A111	DN-08-写 01	DN-08-写 02	DN-08-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	同上	約 5 m	同上	約 10 m	-	-	
09	1F	仕掛品 (置場)	同上	DN-09-写 01	DN-09-写 02	DN-09-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	同上	約 1 m	同上	約 5 m	-	-	・休止措置中
10	2F	仕掛品 (置場)	A211	DN-10-写 01	DN-10-写 02	DN-10-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	DN-10-写 05 (A218)	約 3 m	DN-10-写 06 (G225)	約 15 m	-	-	
11	2F	少量未満危険物 (264V404)	同上	DN-11-写 01	DN-11-写 02	DN-11-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	同上	約 3 m	同上	約 15 m	-	-	・KSK オイル
12	2F	仕掛品 (置場)	A215	DN-12-写 01	DN-12-写 02	DN-12-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 15 m	-	-	
13	2F	仕掛品 (置場)	A216	DN-13-写 01	DN-13-写 02	DN-13-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 15 m	-	-	・休止措置中
14	2F	少量未満危険物	G221	DN-14-写 01	DN-14-写 02	DN-14-写 03 (煙感知器: 1 基)	同上	DN-14-写 05 (G221)	約 5 m	同上	約 10 m	-	-	・出光ダフニー スーパーマル チオイル
15	3F	仕掛品 (置場)	A311	DN-15-写 01	DN-15-写 02	DN-15-写 03 (煙感知器: 3 基)	同上	DN-15-写 05 (A318)	約 10 m	DN-15-写 06 (G321)	約 10 m	-	-	・休止措置中

注「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場 (HAW), ガラス固化技術開発施設 (TVF) ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場 (MP) 等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況 (令和 2 年 6 月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品及び少量未満危険物

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器

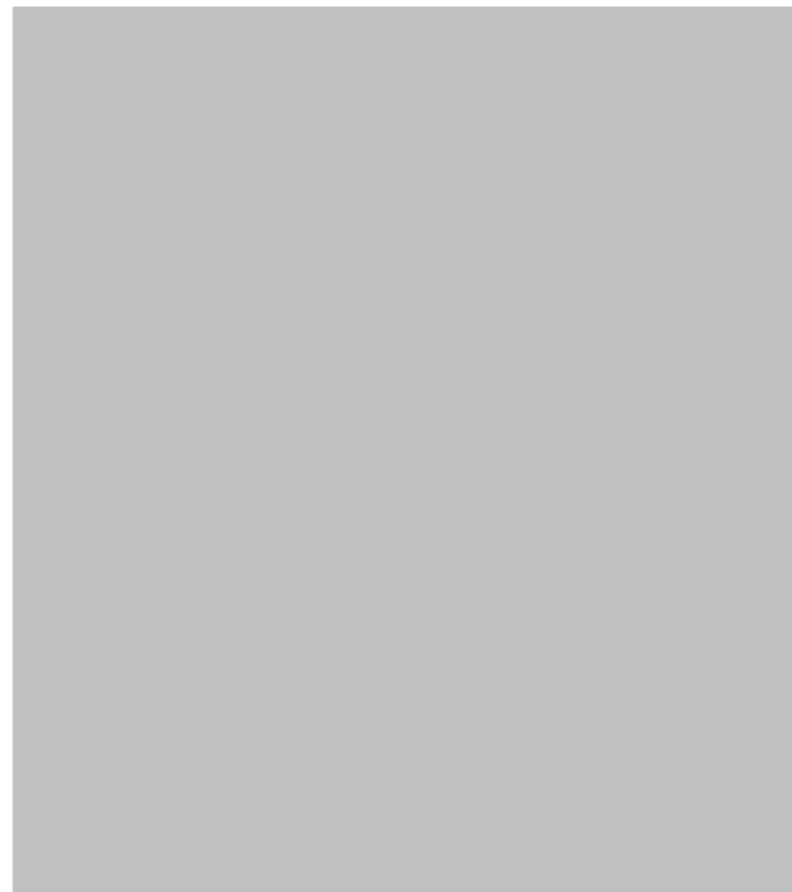






図02(1)ウラン脱硝施設(DN) 地下1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器



図02(2)ウラン脱硝施設(DN) 地上1階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機









消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器



図02(3)ウラン脱硝施設(DN) 地上2階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機







消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器



図02(4)ウラン脱硝施設(DN) 地上3階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機



消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器



図02(5)ウラン脱硝施設(DN) 屋上平面図

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 UNH 貯槽 (263V32) DN-01-写 01	防護対象	・ UNH 貯槽 (263V32) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・ 地下 1 階 UNH 貯蔵室 (A012) 天井：コンクリート (鋼板仕上げ) 壁：コンクリート 床：SUS ライニング (ドリフトレイ) 照明：有り	
		人の立入	・ 有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-01-写 02①	火災感知設備	・ 上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・ 消火器：約 10 m ・ 屋内消火栓：約 15 m	
		 壁 DN-01-写 02②	 天井 DN-01-写 02③	 床 DN-01-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-01-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06	

図 02 (1/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 UNH 貯槽 (263V33) DN-02-写 01	防護対象	・ UNH 貯槽 (263V33) 金属製貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・ 地下 1 階 UNH 貯蔵室 (A014) 天井：コンクリート (鋼板仕上げ) 壁：コンクリート 床：SUS ライニング (ドリフトレイ) 照明：有り	
		人の立入	・ 有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・ 無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-02-写 02①	火災感知設備	・ 上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・ 消火器：約 10 m ・ 屋内消火栓：約 15 m	
		 壁 DN-02-写 02②	 天井 DN-02-写 02③	 床 DN-02-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-02-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06	

図 02 (2/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-03-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 UNH 受入室 (A015) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-03-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 2 m ・屋内消火栓：約 10 m	
	 壁 DN-03-写 02②	 天井 DN-03-写 02③	 床 DN-03-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-03-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06		

図 02 (3/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-04-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地下1階 廃液貯蔵室 (A011) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り		
		人の立入	・無し		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-04-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器: 約 15m ・屋内消火栓: 約 20 m		
	壁 DN-04-写 02②	 壁 DN-04-写 02②	 天井 DN-04-写 02③	 床 DN-04-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-04-写 03	 受信機 (制御室 G213) DN-01-写 04			
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06			

図 02 (4/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 DN-05-写 01	防護対象	・少量未満危険物 (KSK オイル) ポリ容器 密封構造		
		設置場所 の状況	・地下1階 廃液貯蔵室 (A011) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・無し		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-05-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 10m ・屋内消火栓：約 20 m		
	 壁 DN-05-写 02②	 天井 DN-05-写 02③	 床 DN-05-写 02④		
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-05-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A015) DN-01-写 05	 屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06			

図 02 (5/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴


防護対象 の設置状況	 <p>仕掛品 (置場) DN-06-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場) (休止措置中)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>	
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 ユーティリティ室 (G021)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 DN-06-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、</li> <li>分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び</li> <li>分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信</li> <li>機において感知可能</li> </ul>	
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 1 m</li> <li>・屋内消火栓：約 3 m</li> </ul>	
	 <p>壁 DN-06-写 02②</p>	 <p>天井 DN-06-写 02③</p>	 <p>床 DN-06-写 02④</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 DN-06-写 03</p>	 <p>受信機 (G213) DN-01-写 04</p>		
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：G021) DN-06-写 05</p>	 <p>屋内消火栓 (G021) DN-01-写 06</p>		

図 02 (6/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) DN-07-写 01	防護対象	・仕掛品 (保管場所) 金属製棚 (不燃シート養生) 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 エアロック (A120) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-07-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 10 m ・屋内消火栓: 約 20 m	
	 壁 DN-07-写 02②	 天井 DN-07-写 02③	 床 DN-07-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-07-写 03	 受信機 (G213) DN-01 -写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A118) DN-07-写 05	 屋内消火栓 (A113) DN-07-写 06		

図 02 (7/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (保管場所) DN-08-写 01	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (保管場所)</li> <li>不燃シート養生</li> <li>非密封構造</li> </ul>
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地上1階 UO<sub>3</sub> 抜出室 (A111)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>
		人の立入	・無し
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-08-写 02①	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 10 m</li> </ul>
	 壁 DN-08-写 02②	 天井 DN-08-写 02③	 床 DN-08-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-08-写 03	 受信機 (G213) DN-01 -写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A118) DN-07-写 05	 屋内消火栓 (A113) DN-07-写 06	

図 02 (8/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-09-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上1階 UO <sub>3</sub> 抜出室 (A111) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 DN-09-写 02①	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機 において感知可能		
	消火設備	・消火器: 約 1 m ・屋内消火栓: 約 5 m		
	 壁 DN-09-写 02②	 天井 DN-09-写 02③	 床 DN-09-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 DN-09-写 03	 受信機 (G213) DN-01 -写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器: A118) DN-07-写 05	 屋内消火栓 (A113) DN-07-写 06	

図 02 (9/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-10-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 2 階 濃縮脱硝室 (A211) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-10-写 02①	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
	消火設備	・消火器 : 約 3 m ・屋内消火栓 : 約 15 m		
	 壁 DN-10-写 02②	 天井 DN-10-写 02③	 床 DN-10-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-10-写 03	 受信機 (G213) DN-01 -写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A218) DN-10-写 05	 屋内消火栓 (G225) DN-10-写 06	

図 02 (10/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 DN-11-写 01	防護対象	・少量未満危険物 (KSK オイル) 金属製貯槽 密封構造			
		設置場所 の状況	・地上 2 階 濃縮脱硝室 (A211) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・無し			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 3 m ・屋内消火栓：約 15 m			
		壁 DN-11-写 02②	 天井 DN-11-写 02③	 床 DN-11-写 02④		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-10-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04				
	 消火器 (ABC 消火器：A218) DN-10-写 05	 屋内消火栓 (G225) DN-10-写 06				
設置場所の 消火方法 の状況						

図 02 (11/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-12-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上 2 階 分析室 (A215) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 DN-12-写 02①	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機 において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 10 m ・屋内消火栓 : 約 15 m	
	 壁 DN-12-写 02②	 天井 DN-12-写 02③	 床 DN-12-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 DN-12-写 03	 受信機 (制御室 G213) DN-01 -写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A218) DN-10-写 05	 屋内消火栓 (G225) DN-10-写 06	

図 02 (12/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-13-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上2階 更衣室 (A216) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・無し	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・衣服	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-13-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 10 m ・屋内消火栓: 約 15 m	
			 壁 DN-13-写 02②	 天井 DN-13-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-13-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04		
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A218) DN-10-写 05	 屋内消火栓 (G225) DN-10-写 06	

図 02 (13/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 DN-14-写 01	防護対象	・少量未満危険物 (出光ダフニースーパーマルチオイル) 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上 2 階 放射線管理室 (G221) 天井：コンクリート (吊天井：せっこうボード) 壁：コンクリート (一部：パーテーション) 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・無し		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 DN-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信 機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 10 m		
		壁	 DN-14-写 02②	 天井 DN-14-写 02③	 床 DN-14-写 02④
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 DN-14-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : G221) DN-14-写 05	 屋内消火栓 (G225) DN-10-写 06			

図 02 (14/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象の設置状況	 仕掛品 (置場) DN-15-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) (休止措置中) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所の状況	・地上3階 オフガス処理室 (A311) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
防護対象の周囲の状況	 周囲 DN-15-写 02①	人の立入	・無し	
		防護対象近傍の危険物・可燃物	・木製フィルタケーシング	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り ウラン脱硝施設 (DN) 制御室 (G213) に受信機、 分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び 分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機 において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 10 m ・屋内消火栓: 約 10 m	
設置場所の周囲の状況	 壁 DN-15-写 02②	 天井 DN-15-写 02③	 床 DN-15-写 02④	
	設置場所の火災感知の方法の状況	 煙感知器 DN-15-写 03	 受信機 (G213) DN-01-写 04	
	設置場所の消火方法の状況	 消火器 (ABC 消火器: A318) DN-15-写 05	 屋内消火栓 (G321) DN-15-写 06	

図 02 (15/15) ウラン脱硝施設 (DN) の内部火災対策に係るプラントウォークダウン結果

### 3. プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF)



表 03 ブルトニウム転換技術開発施設(PCDF)プラントウォークダウン結果まとめ(1/2)





No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)		最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)		その他の消火設備 (部屋/距離 m)		
01	B1F	硝酸ウラニル貯槽 (P11V14)	A027	PCDF-01-写 01	PCDF-01-写 02	PCDF-01-写 03 (煙感知器:1基)	PCDF-01-写 04 (A224)	PCDF-01-写 05 (A027)	約 5 m	PCDF-01-写 06 (W002)	約 10 m	-	-	
02	B1F	仕掛品 (置場)	A027	PCDF-02-写 01	PCDF-02-写 02	同上	同上	同上	約 10 m	同上	約 15 m	-	-	
03	B1F	少量未満危険物	A022	PCDF-03-写 01	PCDF-03-写 02	PCDF-03-写 03 (煙感知器:2基)	同上	PCDF-03-写 05 (A022)	約 10 m	PCDF-03-写 06 (A022)	約 15 m	-	-	・シンナー等
04	B1F	少量未満危険物	A026	PCDF-04-写 01	PCDF-04-写 02	PCDF-04-写 03 (煙感知器:2基)	同上	PCDF-04-写 05 (A026)	約 1 m	同上	約 15 m	-	-	・エチルアルコール等
05	B1F	貯蔵容器	A025	PCDF-05-写 01	PCDF-05-写 02	PCDF-05-写 03 (煙感知器:3基)	同上	PCDF-05-写 05 (A025)	約~20 m	同上	約~40 m	-	-	
06	B1F	仕掛品 (置場)	A024	PCDF-06-写 01	PCDF-06-写 02	PCDF-06-写 03 (煙感知器:2基)	同上	PCDF-06-写 05 (A024)	約 5 m	同上	約 20 m	-	-	
07	B1F	仕掛品 (置場)	A023	PCDF-07-写 01	PCDF-07-写 02	PCDF-07-写 03 (煙感知器:2基)	同上	PCDF-07-写 05 (A023)	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	
08	B1F	仕掛品 (置場)	A029	PCDF-08-写 01	PCDF-08-写 02	PCDF-08-写 03 (煙感知器:3基)	同上	PCDF-08-写 05 (A029)	約 12 m	同上	約 15 m	-	-	
09	B1F	少量未満危険物	A029	PCDF-09-写 01	PCDF-09-写 02	PCDF-09-写 03 (煙感知器:3基)	同上	同上	約 8 m	同上	約 10 m	-	-	・エチルアルコール
10	B1F	少量未満危険物	W002	PCDF-10-写 01	PCDF-10-写 02	PCDF-10-写 03 (煙感知器:6基)	同上	PCDF-10-写 05 (W002)	約 5 m	PCDF-01-写 06 (W002)	約 15 m	-	-	・塗料等
11	1F	仕掛品 (置場)	A127	PCDF-11-写 01	PCDF-11-写 02	PCDF-11-写 03 (煙感知器:1基)	同上	PCDF-11-写 05 (A127)	約 5 m	PCDF-11-写 06 (A122)	約 10 m	-	-	
12	1F	仕掛品 (置場)	A128	PCDF-12-写 01	PCDF-12-写 02	PCDF-12-写 03 (煙感知器:6基)	同上	PCDF-12-写 05 (A128)	約 1 m	同上	約 20 m	-	-	
13	1F	少量未満危険物	A128	PCDF-13-写 01	PCDF-13-写 02	PCDF-13-写 03 (煙感知器:6基)	同上	PCDF-13-写 05 (A128)	約 5 m	同上	約 20 m	-	-	・オイル等
14	1F	仕掛品 (置場) (東側)	A126	PCDF-14-写 01	PCDF-14-写 02	PCDF-14-写 03 (煙感知器:7基)	同上	PCDF-14-写 05 (A126)	約 5 m	PCDF-14-写 06 (A122)	約 20 m	-	-	
15	1F	仕掛品 (置場) (北側)	A126	PCDF-15-写 01	PCDF-15-写 02	同上	同上	PCDF-15-写 05 (A126)	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	
16	1F	少量未満危険物	A122	PCDF-16-写 01	PCDF-16-写 02	PCDF-16-写 03 (煙感知器:2基)	同上	PCDF-16-写 05 (A122)	約 5 m	同上	約 5 m	-	-	・エチルアルコール等
17	1F	仕掛品 (置場)	A129	PCDF-17-写 01	PCDF-17-写 02	PCDF-17-写 03 (煙感知器:4基)	同上	PCDF-17-写 05 (A129)	約 5 m	PCDF-11-写 06 (A122)	約 20 m	-	-	
18	1F	中和沈殿焙焼体 GB (P72B04)	A129	PCDF-18-写 01	PCDF-18-写 02	PCDF-18-写 03 (煙感知器:4基)	同上	PCDF-18-写 05 (A129)	約 18 m	PCDF-14-写 06 (A122)	約 20 m	-	-	

表 03 プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)プラントウォークダウン結果まとめ(2/2)

No	階層	防護対象 <sup>注</sup>	防護対象の設置場所	防護対象の設置場所の状況		設置場所の火災感知の方法の状況		設置場所の消火方法の状況					備考	
				設置状況	周囲の状況	感知器 (基数)	受信機 (設置部屋)	最寄りの消火器 (部屋/距離 m)	最寄りの屋内消火栓 (部屋/距離 m)	その他の消火設備 (部屋/距離 m)				
19	1F	仕掛品 (保管場所)	A123	PCDF-19-写 01	PCDF-19-写 02	PCDF-19-写 03 (煙感知器:2 基)	PCDF-01-写 04 (A224)	PCDF-19-写 05 (A123)	~約 10 m	PCDF-14-写 06 (A122)	~約 20 m	-	-	
20	1F	凝集沈殿焙焼体 (保管場所)	A123	PCDF-20-写 01	PCDF-20-写 02	PCDF-20-写 03 (煙感知器:1 基)	同上	同上はんい	約 10 m	同上	約 15 m	-	-	
21	2F	仕掛品 (置場)	A227	PCDF-21-写 01	PCDF-21-写 02	PCDF-21-写 03 (煙感知器:3 基)	同上	PCDF-21-写 05 (A227)	約 5 m	PCDF-21-写 06 (A228)	約 25 m	-	-	
22	2F	少量未満危険物	A227	PCDF-22-写 01	PCDF-22-写 02	同上	同上	同上	約 5 m	同上	約 25 m	-	-	・エチルアルコール等
23	2F	仕掛品 (置場)	A225	PCDF-23-写 01	PCDF-23-写 02	PCDF-23-写 03 (煙感知器:3 基)	同上	PCDF-23-写 05 (A225)	約 5 m	同上	約 25 m	-	-	
24	2F	仕掛品 (置場)	A230	PCDF-24-写 01	PCDF-24-写 02	PCDF-24-写 03 (煙感知器:5 基)	同上	PCDF-24-写 05 (A230)	約 10 m	同上	約 20 m	-	-	
25	2F	少量未満危険物	A230	PCDF-25-写 01	PCDF-25-写 02	PCDF-25-写 03 (煙感知器:5 基)	同上	同上	約 10 m	同上	約 10 m	-	-	・エチルアルコール等
26	2F	仕掛品 (置場)	A231	PCDF-26-写 01	PCDF-26-写 02	PCDF-26-写 03 (煙感知器:2 基)	同上	PCDF-26-写 05 (A231)	約 10 m	PCDF-26-写 06 (A222)	約 20 m	-	-	
27	2F	仕掛品 (保管場所)	A223	PCDF-27-写 01	PCDF-27-写 02	PCDF-27-写 03 (熱感知器:12 基)	同上	PCDF-27-写 05 (A223)	~約 20 m	同上	~約 30 m	-	-	
28	3F	仕掛品 (保管場所)	A323	PCDF-28-写 01	PCDF-28-写 02	PCDF-28-写 03 (煙感知器:11 基)	同上	PCDF-28-写 05 (A323)	約 5 m	PCDF-28-写 06 (A323)	約 25 m	-	-	
29	3F	仕掛品 (置場)	A323	PCDF-29-写 01	PCDF-29-写 02	PCDF-29-写 03 (煙感知器:11 基)	同上	PCDF-29-写 05 (A323)	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	
30	3F	少量未満危険物	A323	PCDF-30-写 01	PCDF-30-写 02	同上	同上	同上	約 5 m	同上	約 15 m	-	-	・オイル等
31	3F	仕掛品 (置場)	A324	PCDF-31-写 01	PCDF-31-写 02	PCDF-31-写 03 (煙感知器:2 基)	同上	PCDF-31-写 05 (A324)	約 1 m	PCDF-31-写 06 (A322)	約 20 m	-	-	
32	3F	少量未満危険物	G314	PCDF-32-写 01	PCDF-32-写 02	PCDF-32-写 03 (煙感知器:9 基)	同上	PCDF-32-写 05 (G314)	約 10 m	PCDF-32-写 06 (G412)	約 30 m	-	-	・オイル等
33	4F	仕掛品 (置場) (北側)	A423	PCDF-33-写 01	PCDF-33-写 02	PCDF-33-写 03 (煙感知器:2 基)	同上	PCDF-33-写 05 (A423)	約 5 m	同上	約 10 m	-	-	
34	4F	仕掛品 (置場) (南側)	A423	PCDF-34-写 01	PCDF-34-写 02	同上	同上	同上	約 5 m	同上	約 10 m	-	-	

注 「別添 6-1-3-4 高放射性廃液貯蔵場(HAW)、ガラス固化技術開発施設(TVF)ガラス固化技術開発棟及びそれらに関連する施設以外の分離精製工場(MP)等の施設の外部事象に対する安全対策に関する説明書」の「表 3-1 その他の施設における放射性物質の貯蔵・保管の状況(令和2年6月末時点)」に示す放射性物質等、各施設の廃棄物の仕掛品(置場及び保管場所)、危険物(少量未満危険物を含む。)

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器



図03(1)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地下1階平面図

 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機








消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器



図03(2)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地上1階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器

図03(3)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地上2階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機





消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器



図03(4)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地上3階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)





火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排用煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器

図03(5)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 地上4階平面図



 管理区域

調査の対象	
	防護対象設備等
	廃棄物の仕掛品の保管場所
	廃棄物の仕掛品の置場
	危険物(少量未満危険物を含む。)

火災感知設備	
	熱感知器
	煙感知器
	防排煙感知器
	総合盤
	受信機

消火設備	
	屋内消火栓
	ABC消火器
	金属火災用消火器

図03(6)プルトニウム転換技術開発施設(PCDF) 屋上平面図

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 硝酸ウラニル貯槽 (P11V14) PCDF-01-写 01	防護対象	・硝酸ウラニル貯槽 (P11V14) 金属製 (SUS 製) 貯槽 密封構造	
		設置場所 の状況	・地下 1 階 受入室 (A027) 天井 : コンクリート 壁 : コンクリート 床 : コンクリート 照明 : 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 硝酸ウラニル貯槽 (P11V14) 周囲 PCDF-01-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器 : 約 5 m ・屋内消火栓 : 約 10 m	
	 壁 PCDF-01-写 02②	 天井 PCDF-01-写 02③	 床 PCDF-01-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-01-写 03	 受信機 (A224) PCDF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器 : A027) PCDF-01-写 05	 屋内消火栓 (W002) PCDF-01-写 06		

図 03 (1/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	<p>仕掛品 (置場) PCDF-02-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下 1 階 受入室 (A027)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	<p>周囲 PCDF-02-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 10 m</li> <li>・屋内消火栓：約 15 m</li> </ul>		
	<p>壁 PCDF-02-写 02②</p>	<p>天井 PCDF-02-写 02③</p>	<p>床 PCDF-02-写 02④</p>		
設置場所の 火災感知の 方法の状況	<p>煙感知器 PCDF-01-写 03</p>	<p>受信機 (A224) PCDF-01-写 04</p>			
設置場所の 消火方法 の状況	<p>消火器 (ABC 消火器：A027) PCDF-01-写 05</p>	<p>屋内消火栓 (W002) PCDF-01-写 06</p>			

図 03 (2/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-03-写 01	防護対象	・少量未満危険物（シンナー等） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地下1階 廊下（A022） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-03-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約 10 m ・屋内消火栓：約 15 m		
		壁	 壁 PCDF-03-写 02②	 天井 PCDF-03-写 02③	 床 PCDF-03-写 02④
		設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-03-写 03	 受信機（A224） PCDF-01-写 04	
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A022） PCDF-03-写 05	 屋内消火栓（A022） PCDF-03-写 06			

図 03 (3/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-04-写 01	防護対象	・少量未満危険物（エチルアルコール等） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 サービスエリア（A026） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-04-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約1m ・屋内消火栓：約15m			
		壁	 壁 PCDF-04-写 02②	 天井 PCDF-04-写 02③	 床 PCDF-04-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A026） PCDF-04-写 05					 屋内消火栓（A022） PCDF-03-写 06

図 03（4/34）プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 <p>貯蔵ホールの蓋 (遮へい体)</p> <p>粉末缶貯蔵容器 PCDF-05-写 01</p>		防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・粉末缶貯蔵容器</li> <li>金属製容器</li> <li>密封構造</li> </ul>	
			設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 粉末貯蔵室 (A025)</li> <li>天井：コンクリート</li> <li>壁：コンクリート</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>	
			人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>	
			防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>	
防護対象の 周囲の状況	 <p>周囲 PCDF-05-写 02①</p>		火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器3つ有り</li> <li>プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>	
			消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：～約 20 m</li> <li>・屋内消火栓：～約 40 m</li> </ul>	
	 <p>壁 PCDF-05-写 02②</p>		 <p>天井 PCDF-05-写 02③</p>	 <p>床 PCDF-05-写 02④</p>	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 <p>煙感知器 (3個のうちの一つ) PCDF-05-写 03</p>		 <p>受信機 (A224) PCDF-01-写 04</p>		
設置場所の 消火方法 の状況	 <p>消火器 (ABC 消火器：A025) PCDF-05-写 05</p>		 <p>屋内消火栓 (A022) PCDF-03-写 06</p>		

図 03 (5/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	<p>仕掛品 (置場) PCDF-06-写 01</p>	防護対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕掛品 (置場)</li> <li>金属製容器</li> <li>非密封構造</li> </ul>		
		設置場所 の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下1階 充てん室 (A024)</li> <li>天井：コンクリート (一部鋼板)</li> <li>壁：コンクリート (一部パーティション)</li> <li>床：コンクリート</li> <li>照明：有り</li> </ul>		
		人の立入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有り</li> </ul>		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul>		
防護対象の 周囲の状況	<p>周囲 PCDF-06-写 02①</p>	火災感知設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上部付近に煙感知器有り</li> <li>プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能</li> </ul>		
		消火設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消火器：約 5 m</li> <li>・屋内消火栓：約 20 m</li> </ul>		
		壁	<p>壁 PCDF-06-写 02②</p>	<p>天井 PCDF-06-写 02③</p>	<p>床 PCDF-06-写 02④</p>
設置場所の 火災感知の 方法の状況	<p>煙感知器 PCDF-06-写 03</p>	<p>受信機 (A224) PCDF-01-写 04</p>			
設置場所の 消火方法 の状況	<p>消火器 (ABC 消火器：A024) PCDF-06-写 05</p>	<p>屋内消火栓 (A022) PCDF-03-写 06</p>			

図 03 (6/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) PCDF-07-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地下1階 廃水タンク室 (A023) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-07-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m			
		壁	 壁 PCDF-07-写 02②	 天井 PCDF-07-写 02③	 床 PCDF-07-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-07-写 03					 受信機 (A224) PCDF-01-写 04
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A023) PCDF-07-写 05					 屋内消火栓 (A022) PCDF-03-写 06

図 03 (7/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) PCDF-08-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 廃液二次処理室 (A029) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-08-写 02①	人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
		火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 12 m ・屋内消火栓：約 15 m	
設置場所の 周囲の状況	 壁 PCDF-08-写 02②	 天井 PCDF-08-写 02③	 床 PCDF-08-写 02④	
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-08-写 03	 受信機 (A224) PCDF-01-写 04	
	設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A029) PCDF-08-写 05	 屋内消火栓 (A022) PCDF-03-写 06	

図 03 (8/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-09-写 01	防護対象	・少量未満危険物（エチルアルコール） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 廃液二次処理室（A029） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-09-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 8 m ・屋内消火栓：約 10 m	
		壁	 天井 PCDF-09-写 02③	 床 PCDF-09-写 02④
 周囲 PCDF-09-写 02①				
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-09-写 03	 受信機（A224） PCDF-01-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：A029） PCDF-08-写 05	 屋内消火栓（A022） PCDF-03-写 06		

図 03 (9/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-10-写 01	防護対象	・少量未満危険物（塗料等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地下1階 ユーティリティ室（W002） 天井：コンクリート（一部鋼鉄製ハッチ） 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-10-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m	
		壁	 天井 PCDF-10-写 02③	 床 PCDF-10-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-10-写 03	 受信機（A224） PCDF-01-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：W002） PCDF-10-写 05	 屋内消火栓（W002） PCDF-01-写 06		

図 03 (10/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) PCDF-11-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 液移送室 (A127) 天井: コンクリート 壁: コンクリート 床: コンクリート 照明: 有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-11-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器: 約 5 m ・屋内消火栓: 約 10 m	
		壁	 PCDF-11-写 02②	 天井 PCDF-11-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-11-写 03	 受信機 (A224) PCDF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器: A127) PCDF-11-写 05	 屋内消火栓 (A122) PCDF-11-写 06		

図 03 (11/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品 (置場) PCDF-12-写 01	防護対象	・仕掛品 (置場) 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上 1 階 基礎実験室 (A128) 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-12-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) 中央監視室 (A224) の受信機、分析所 (CB) 安全管理室 (G220) の受信機及び分離精製工場 (MP) 中央制御室 (G549) の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 1 m ・屋内消火栓：約 20 m	
		壁	 PCDF-12-写 02②	 天井 PCDF-12-写 02③
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-12-写 03	 受信機 (A224) PCDF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器 (ABC 消火器：A128) PCDF-12-写 05	 屋内消火栓 (A122) PCDF-11-写 06		

図 03 (12/34) プルトニウム転換技術開発施設 (PCDF) の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果



火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-13-写 01	防護対象	・少量未満危険物（オイル等） 金属製容器 非密封構造	
		設置場所 の状況	・地上1階 基礎実験室（A128） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り	
		人の立入	・有り	
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し	
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-13-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能	
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 20 m	
		壁	 天井 PCDF-13-写 02③	 床 PCDF-13-写 02④
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-13-写 03	 受信機（A224） PCDF-01-写 04		
	 消火器（ABC 消火器：A128） PCDF-13-写 05	 屋内消火栓（A122） PCDF-11-写 06		

図 03 (13/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （東側） PCDF-14-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 主工程室（A126） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-14-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 20 m			
		壁	 PCDF-14-写 02②	 天井 PCDF-14-写 02③	 床 PCDF-14-写 02④	
						設置場所の 火災感知の 方法の状況
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A126） PCDF-14-写 05					 屋内消火栓（A122） PCDF-14-写 06

図 03（14/34）プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 仕掛品（置場） （北側） PCDF-15-写 01	防護対象	・仕掛品（置場） 金属製容器 非密封構造			
		設置場所 の状況	・地上1階 主工程室（A126） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り			
		人の立入	・有り			
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し			
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-15-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能			
		消火設備	・消火器：約 5 m ・屋内消火栓：約 15 m			
			 壁 PCDF-15-写 02②	 天井 PCDF-15-写 02③	 床 PCDF-15-写 02④	
設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-14-写 03					 受信機（A224） PCDF-01-写 04

図 03 (15/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果

火災防護上の特徴

防護対象 の設置状況	 少量未満危険物 PCDF-16-写 01	防護対象	・少量未満危険物（エチルアルコール等） 金属製容器 非密封構造		
		設置場所 の状況	・地上1階 廊下（A122） 天井：コンクリート 壁：コンクリート 床：コンクリート 照明：有り		
		人の立入	・有り		
		防護対象近傍の 危険物・可燃物	・無し		
防護対象の 周囲の状況	 周囲 PCDF-16-写 02①	火災感知設備	・上部付近に煙感知器有り プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）中央監視室（A224）の受信機、分析所（CB）安全管理室（G220）の受信機及び分離精製工場（MP）中央制御室（G549）の受信機において感知可能		
		消火設備	・消火器：約5m ・屋内消火栓：約5m		
	 壁 PCDF-16-写 02②	 天井 PCDF-16-写 02③	 床 PCDF-16-写 02④		
	設置場所の 火災感知の 方法の状況	 煙感知器 PCDF-16-写 03	 受信機（A224） PCDF-01-写 04		
設置場所の 消火方法 の状況	 消火器（ABC 消火器：A122） PCDF-16-写 05	 屋内消火栓（A122） PCDF-14-写 06			

図 03 (16/34) プルトニウム転換技術開発施設（PCDF）の内部火災対策に係る  
プラントウォークダウン結果